

名古屋都市圏における地域のつながりと 生活満足度に関する調査報告書（速報値）

2017年8月8日

〔研究代表者〕

中京大学 現代社会学部 教授 成 元哲

〔研究分担者・研究協力者〕

名古屋大学大学院 環境学研究科 准教授 河村 則行

名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 丹邊 宣彦

中京大学 現代社会学部 准教授 松谷 満

椋山女学園大学 文化情報学部 講師 木田 勇輔

〔お問い合わせ先〕

〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立 101

中京大学 現代社会学部 そんごうげんちよる 成元 哲 研究室

電子メール：sungwonc@sass.chukyo-u.ac.jp

電話 & FAX：0565-46-6516（平日 9時～17時）

ホームページ：https://nagoya-city-research.jimdo.com/

*本研究は、中京大学特定研究助成の研究成果です。

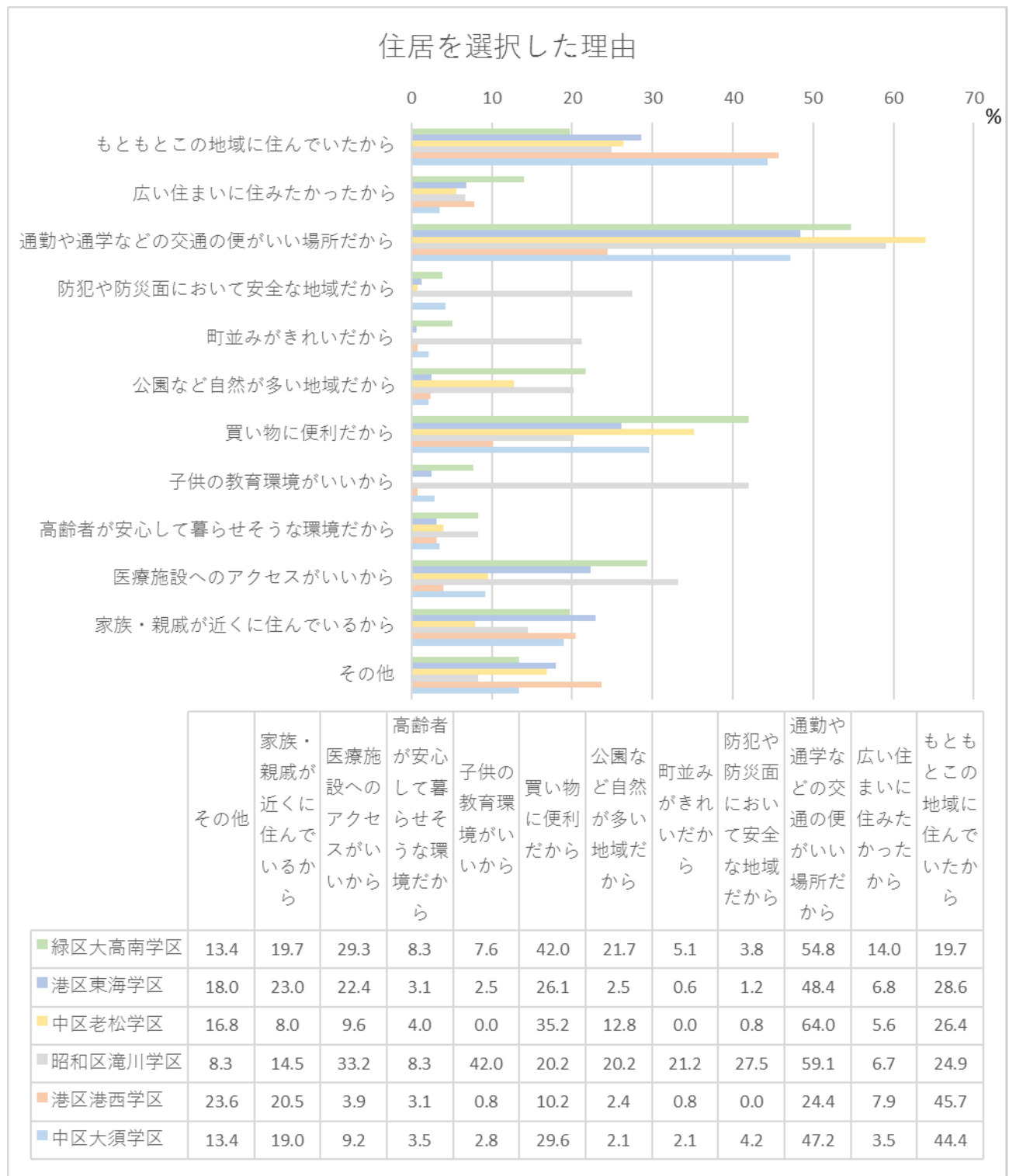
※集計に際し、選択肢を1つだけ選ぶ質問につき2つ以上の回答があった場合、先の1つを有効としました。

問1 現在お住まいの学区

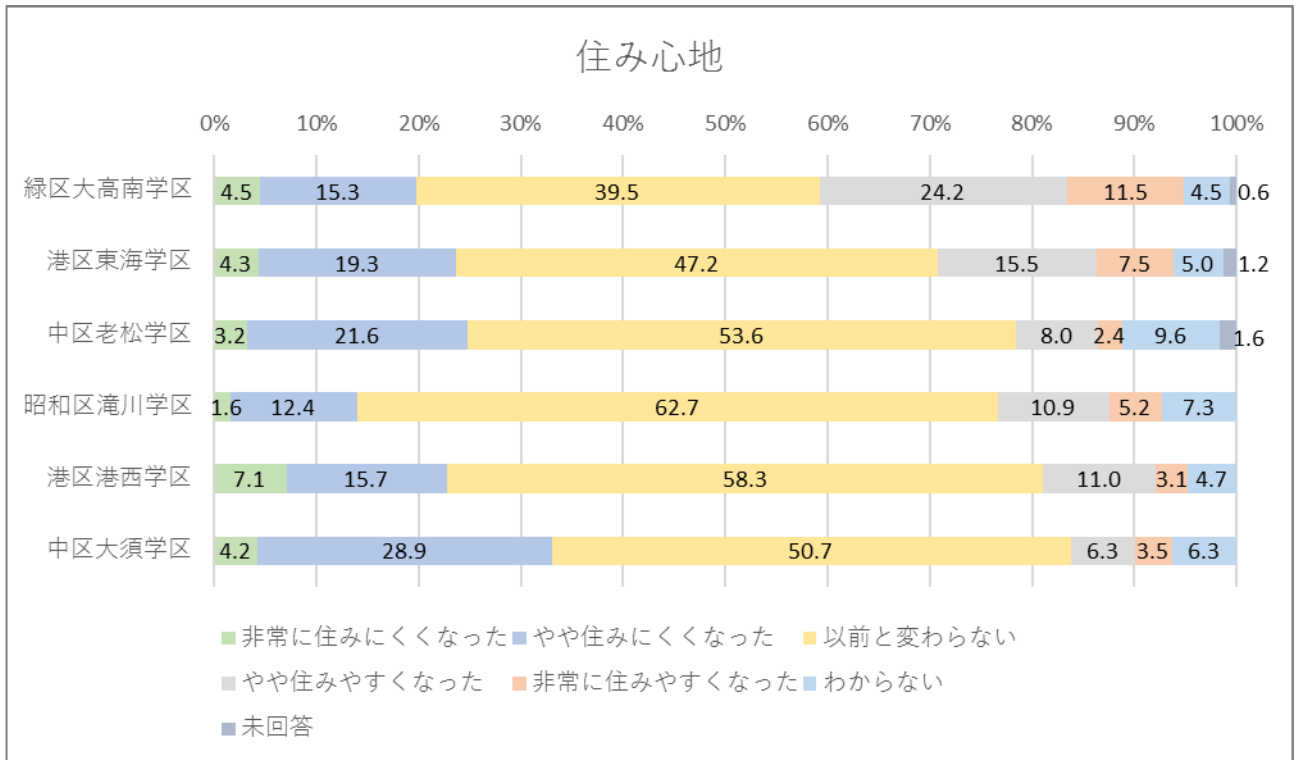
		回答数	アンケート回収率
1	緑区大高南学区	157	31.4%
2	港区東海学区	161	32.2%
3	中区老松学区	125	25.0%
4	昭和区滝川学区	193	38.6%
5	港区港西学区	127	25.4%
6	中区大須学区	142	28.4%

※「昭和区伊勝学区」と回答があった場合、無効（未回答）としました。

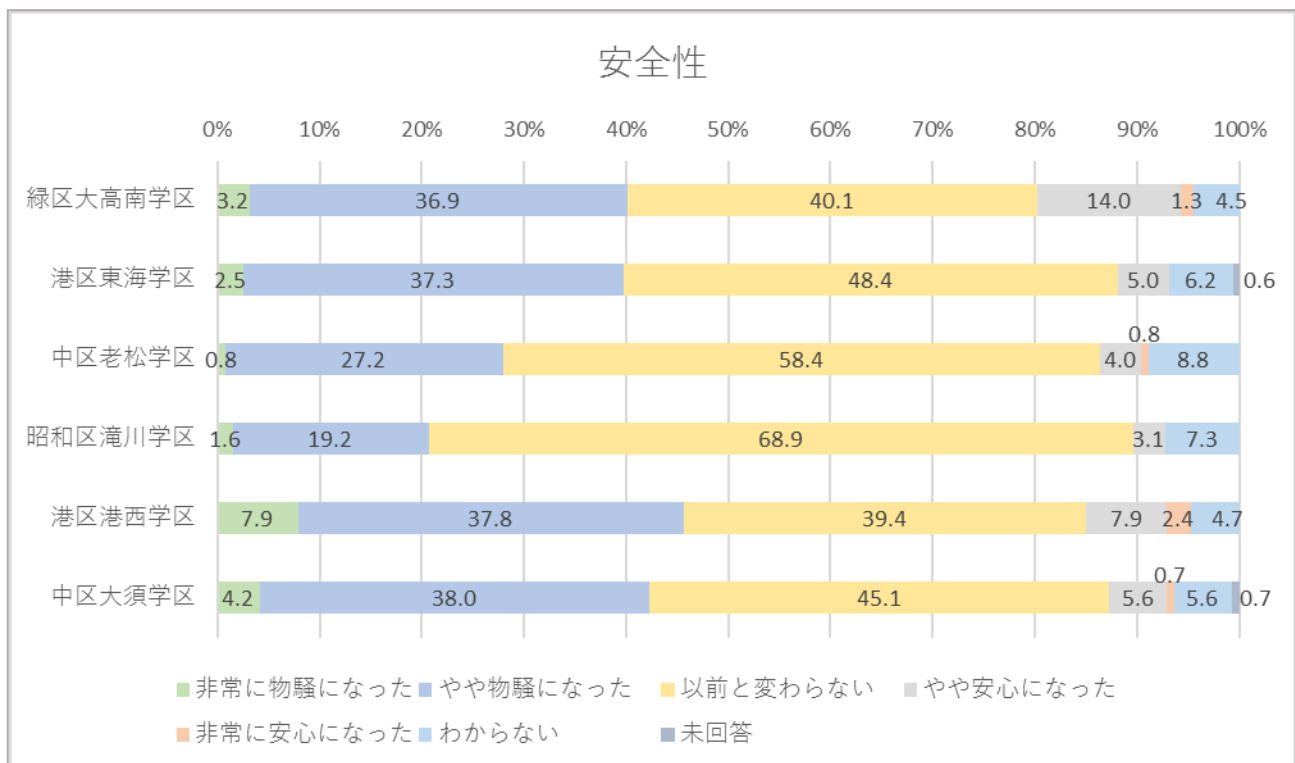
問2 現在の地域での居住を選択した理由



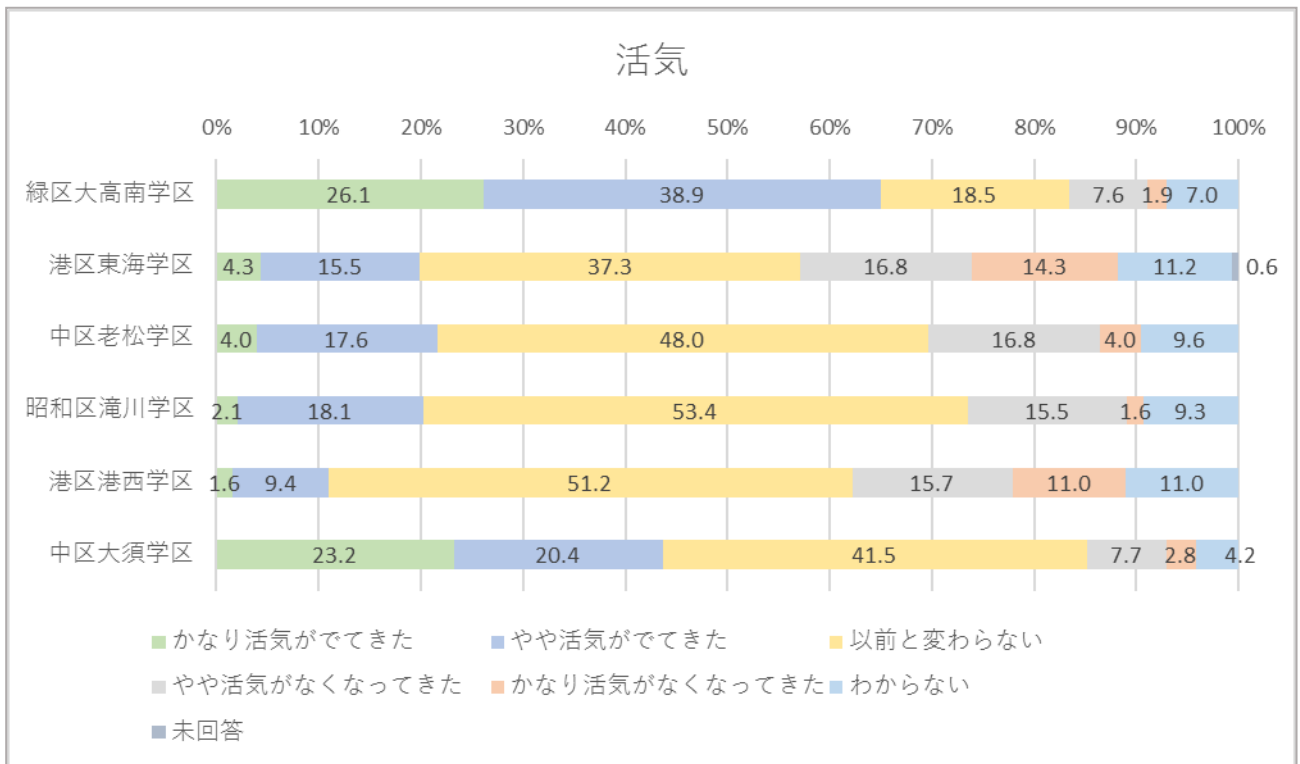
問3 ここ2～3年、あなたの住む学区への印象（住み心地）



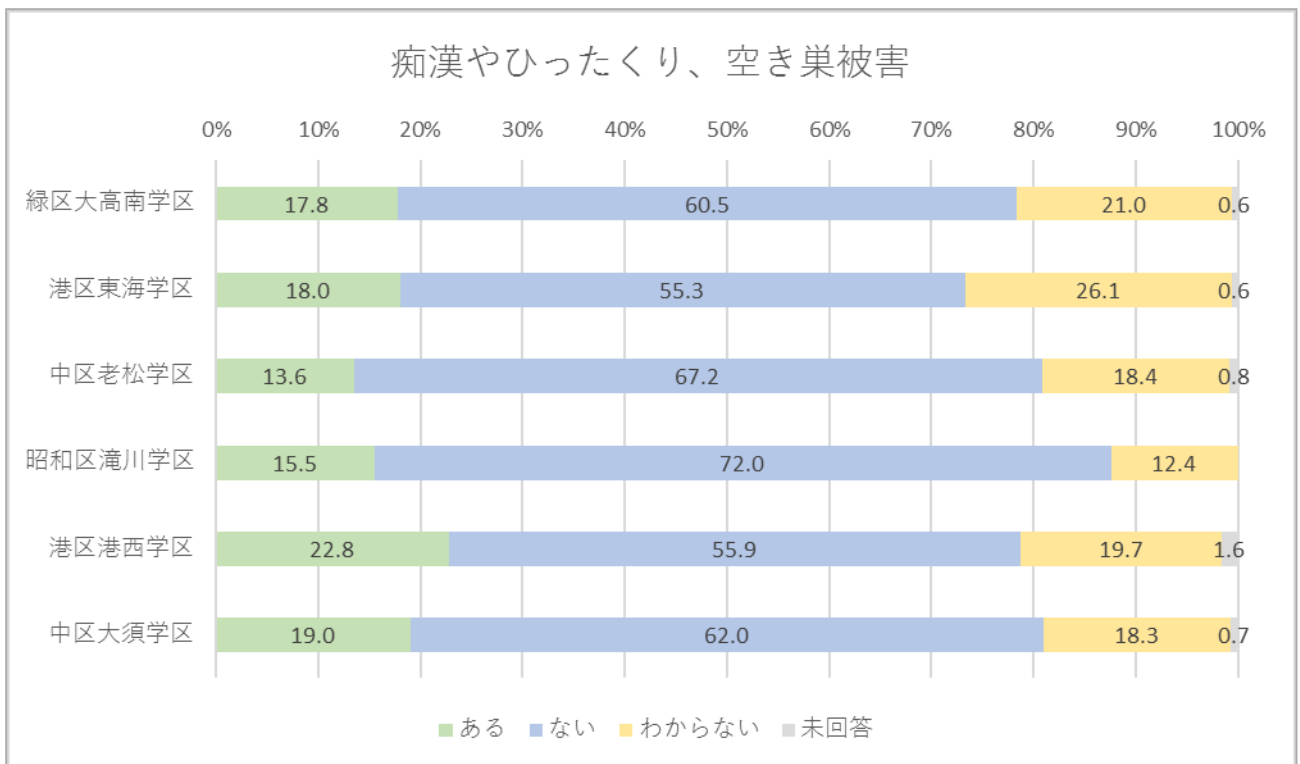
問4 ここ2～3年の学区への印象（安全性）



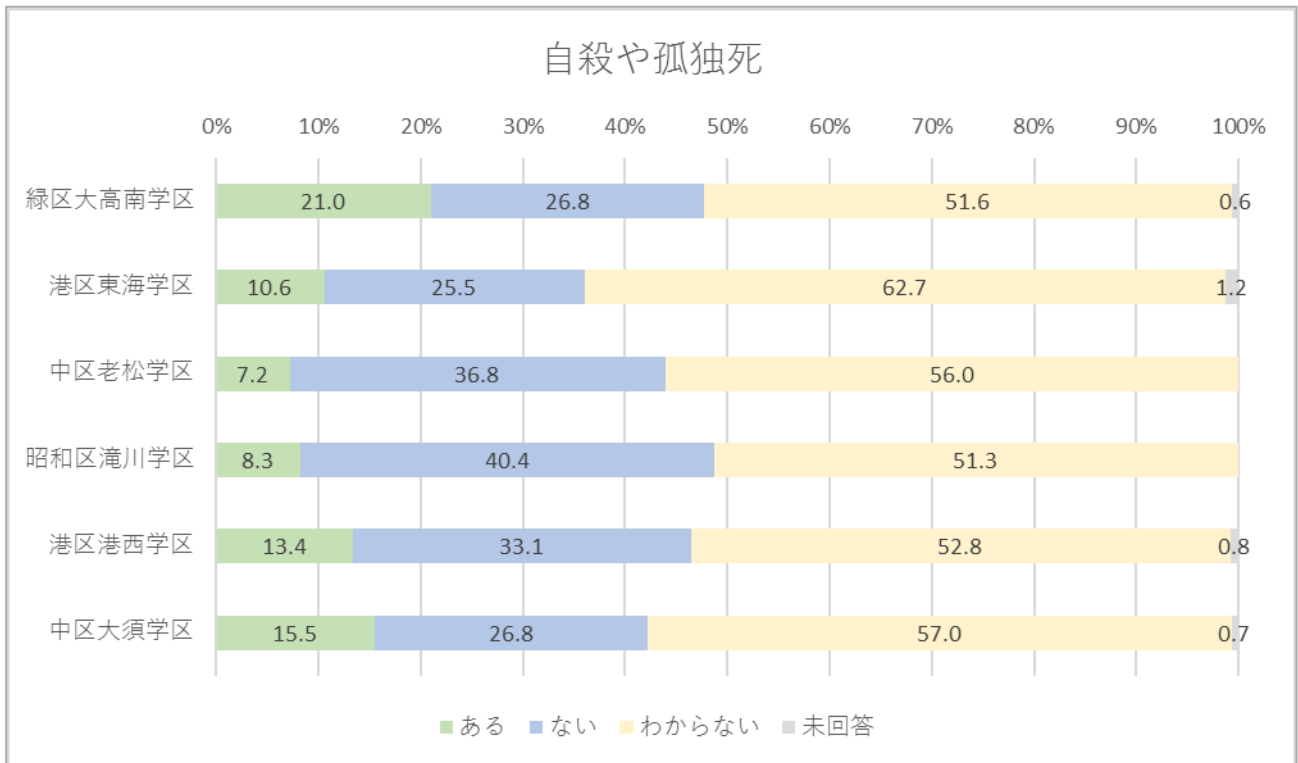
問5 ここ2～3年の学区への印象（活気）



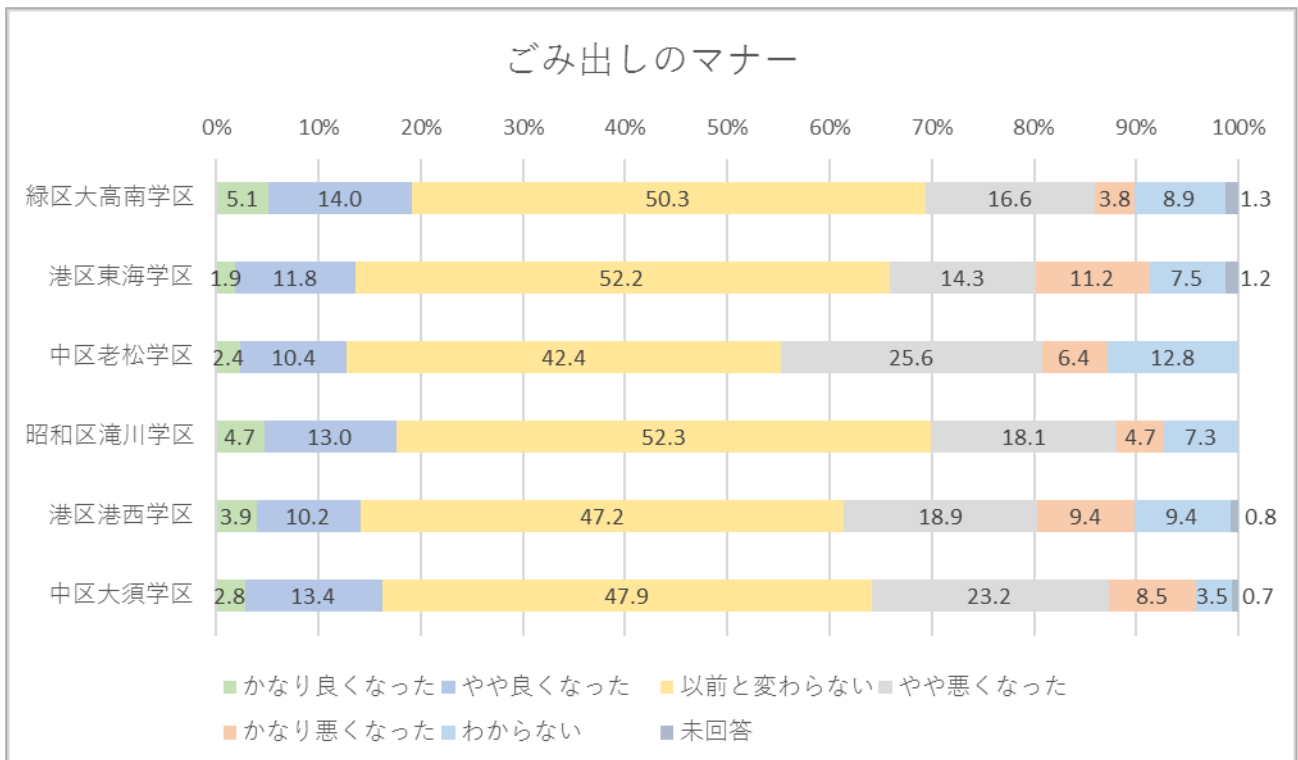
問6 ここ2～3年の痴漢やひったくり、空き巣被害



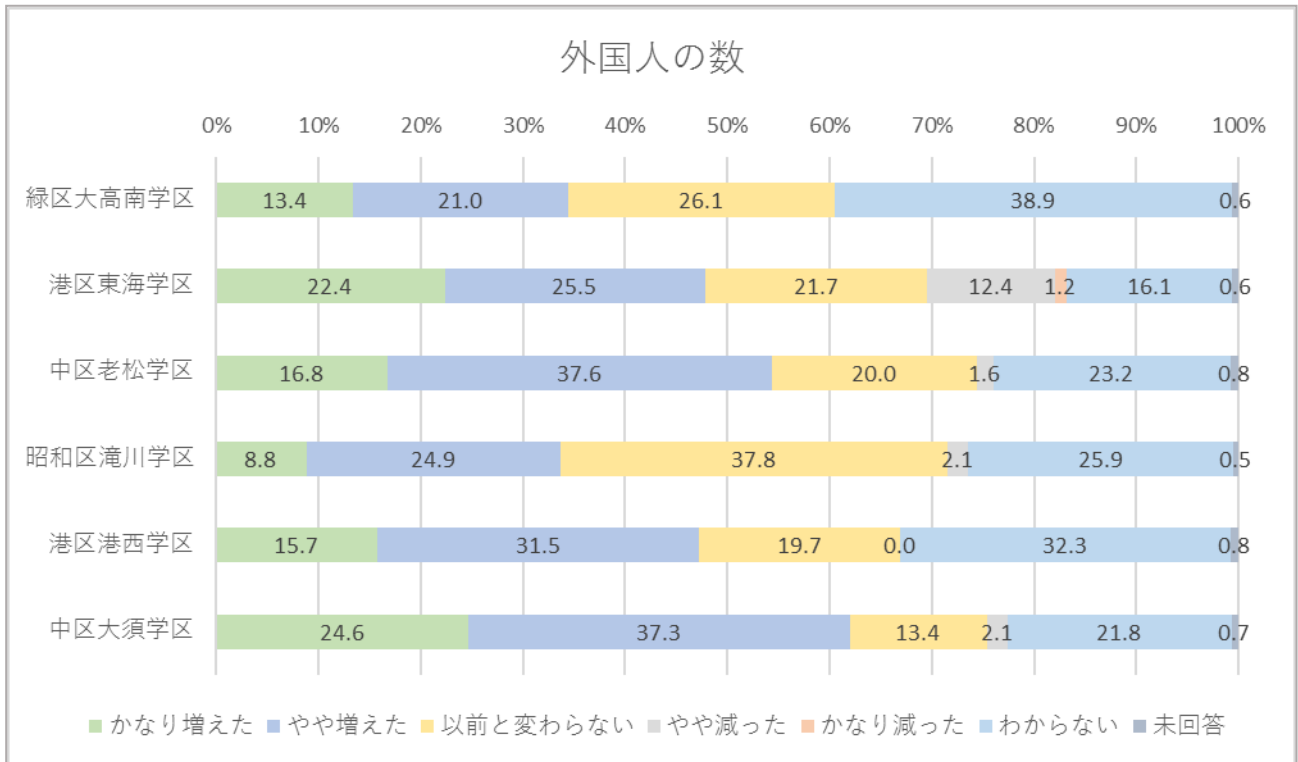
問7 ここ2～3年の自殺や孤独死



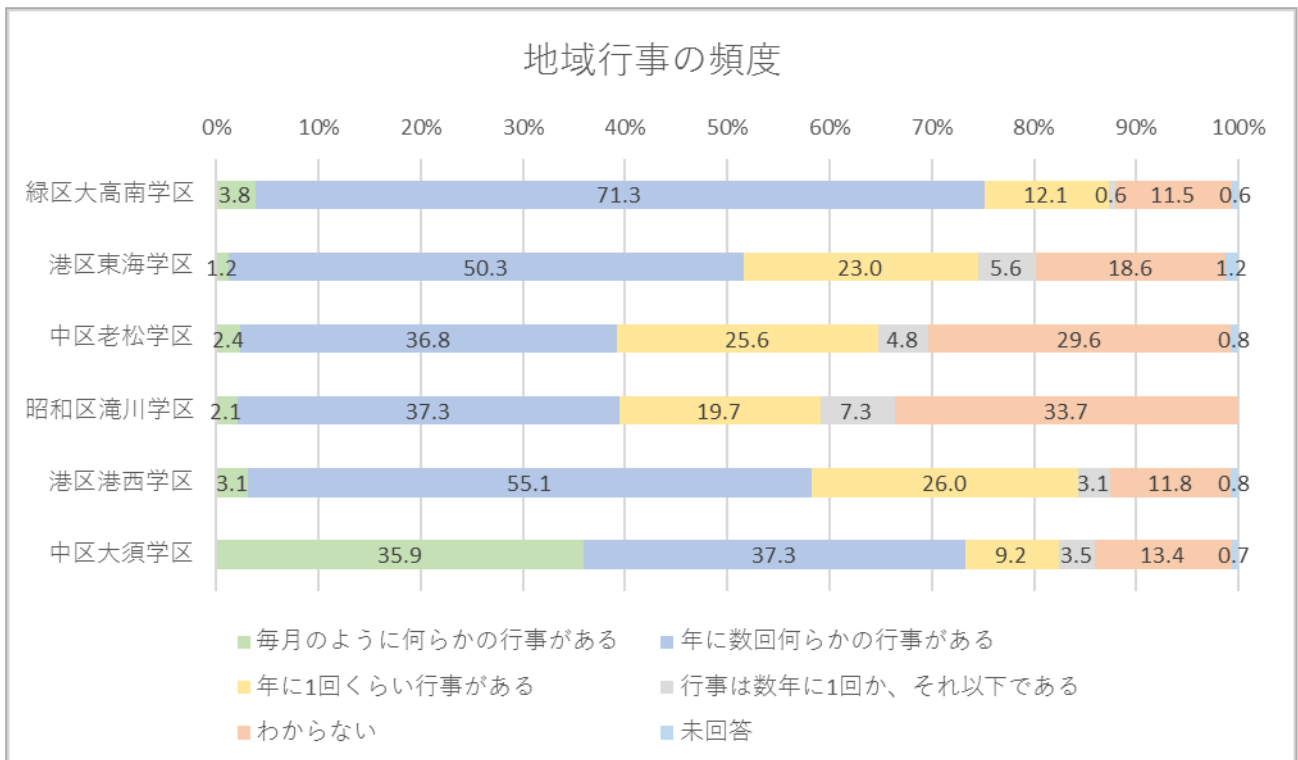
問8 ここ2～3年の住民のごみ出しのマナー



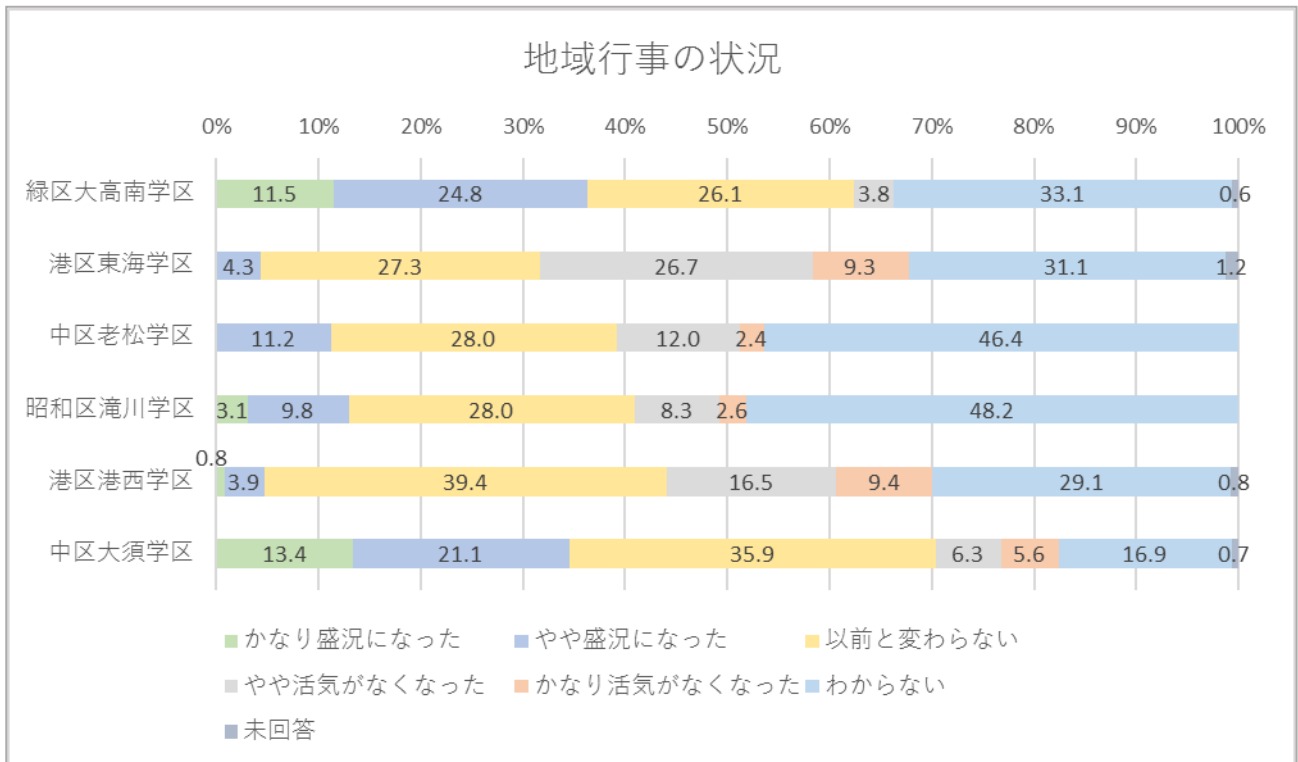
問9 ここ2～3年、居住する外国人の数



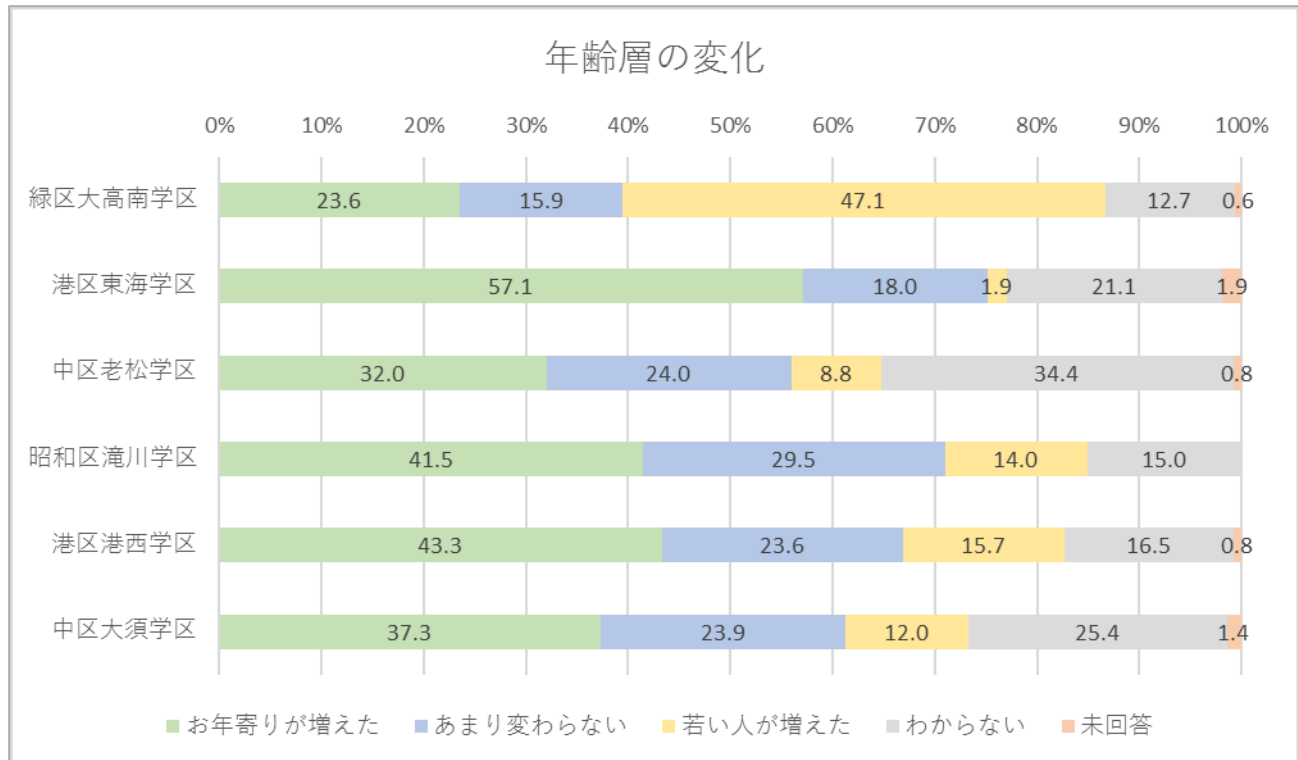
問10 お祭りなど地域の行事が行われる頻度



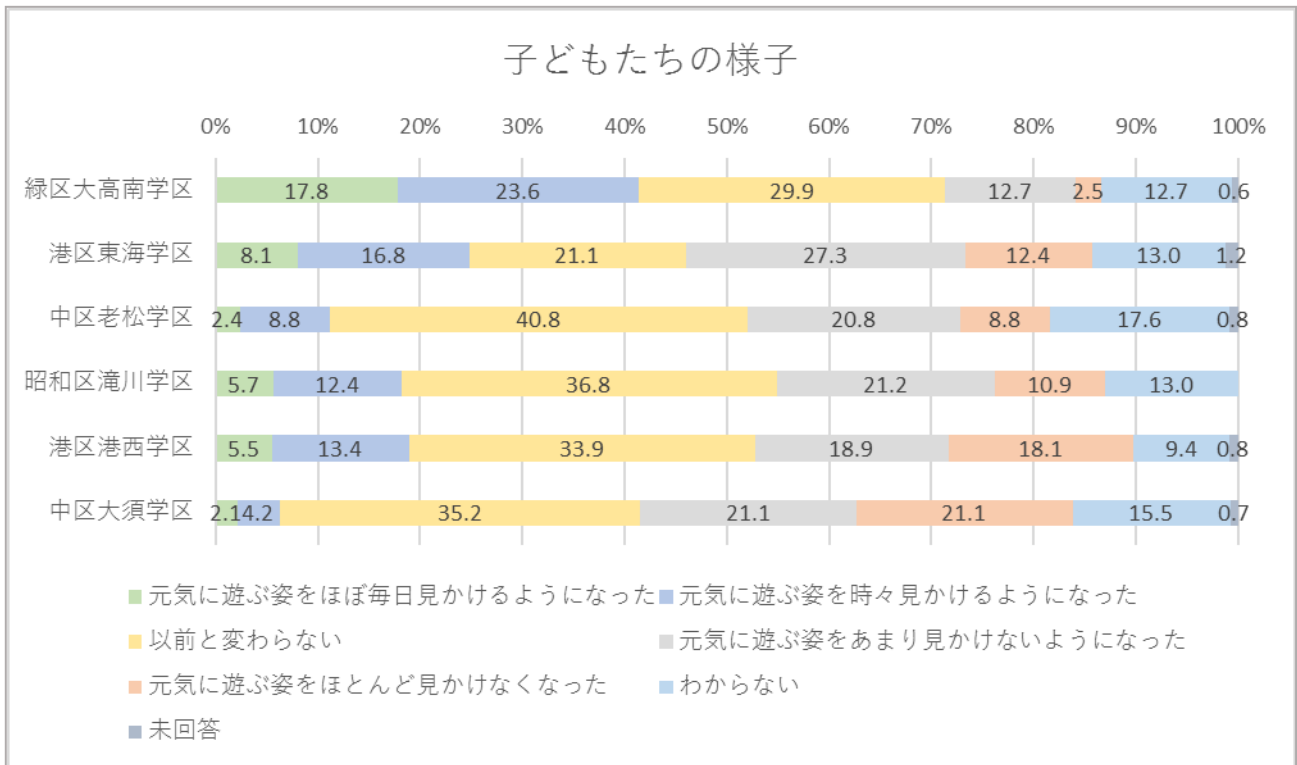
問 11 お祭りなど地域の行事の状況



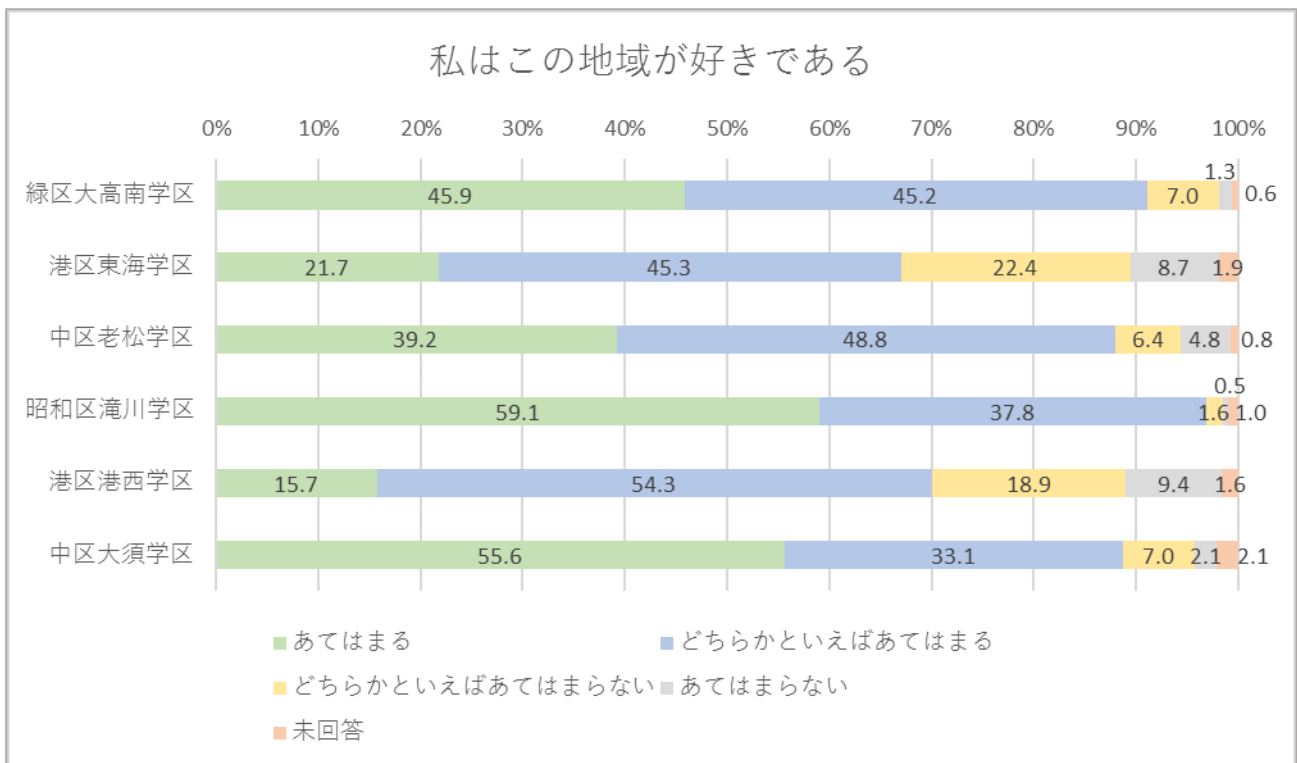
問 12 この2～3年の年齢層の変化



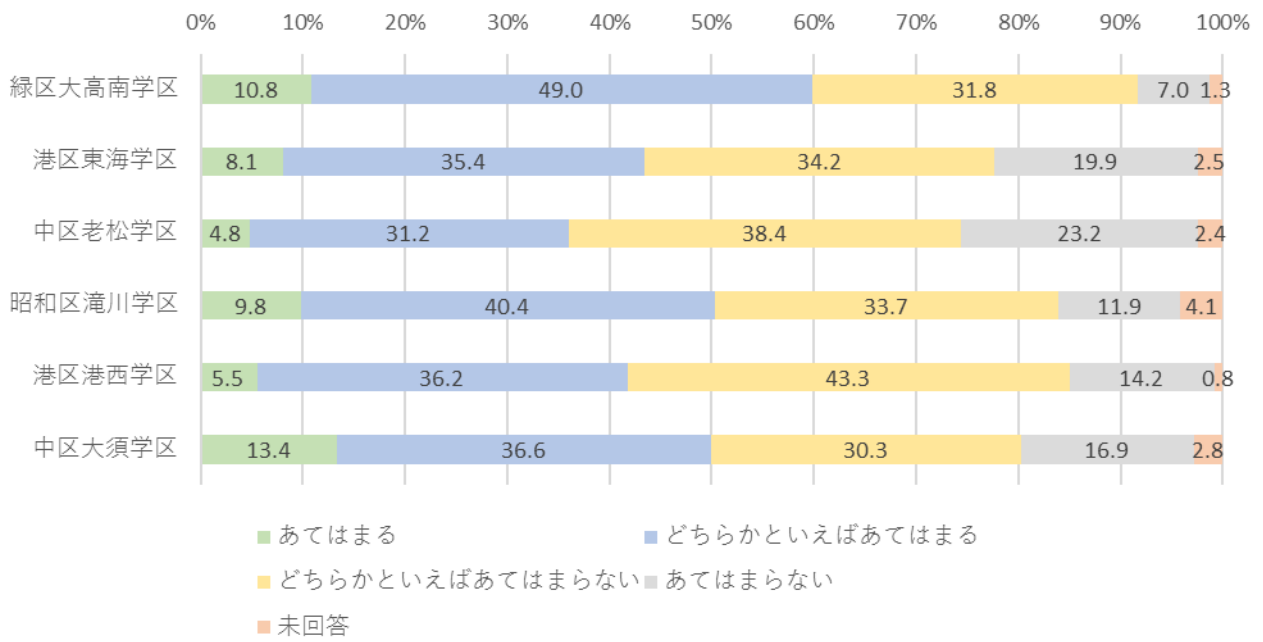
問 13 この2～3年、子どもたち



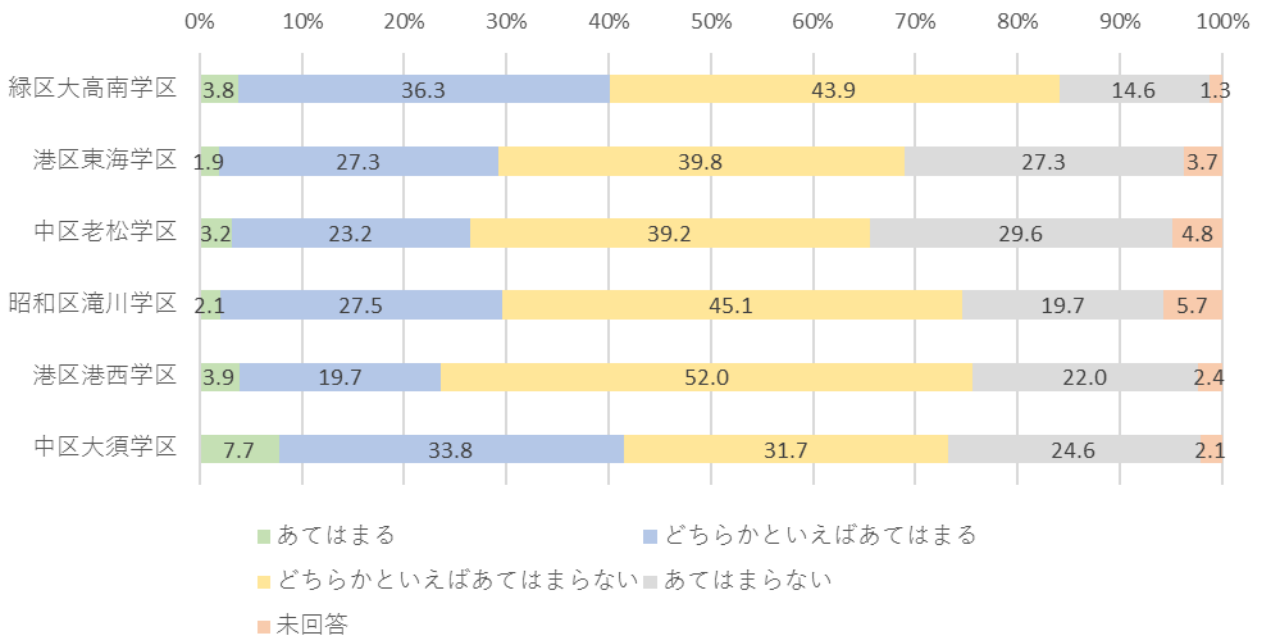
問 14 お住まいの地域の状況について



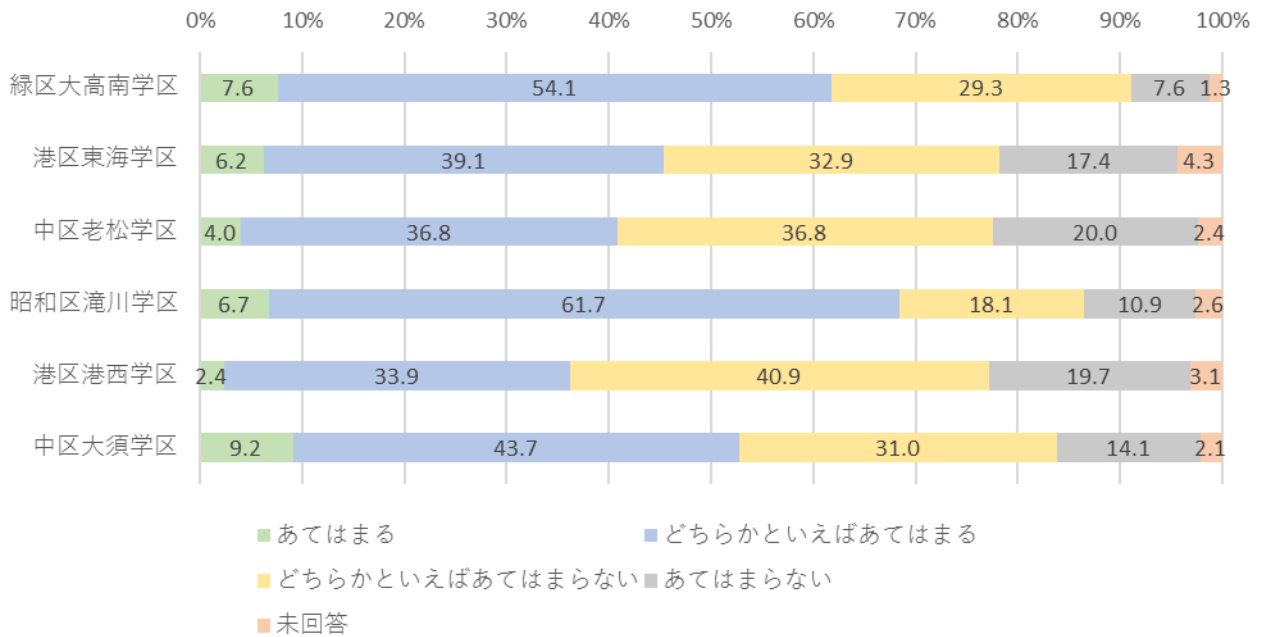
近所の人、互いにすすんで助け合っている



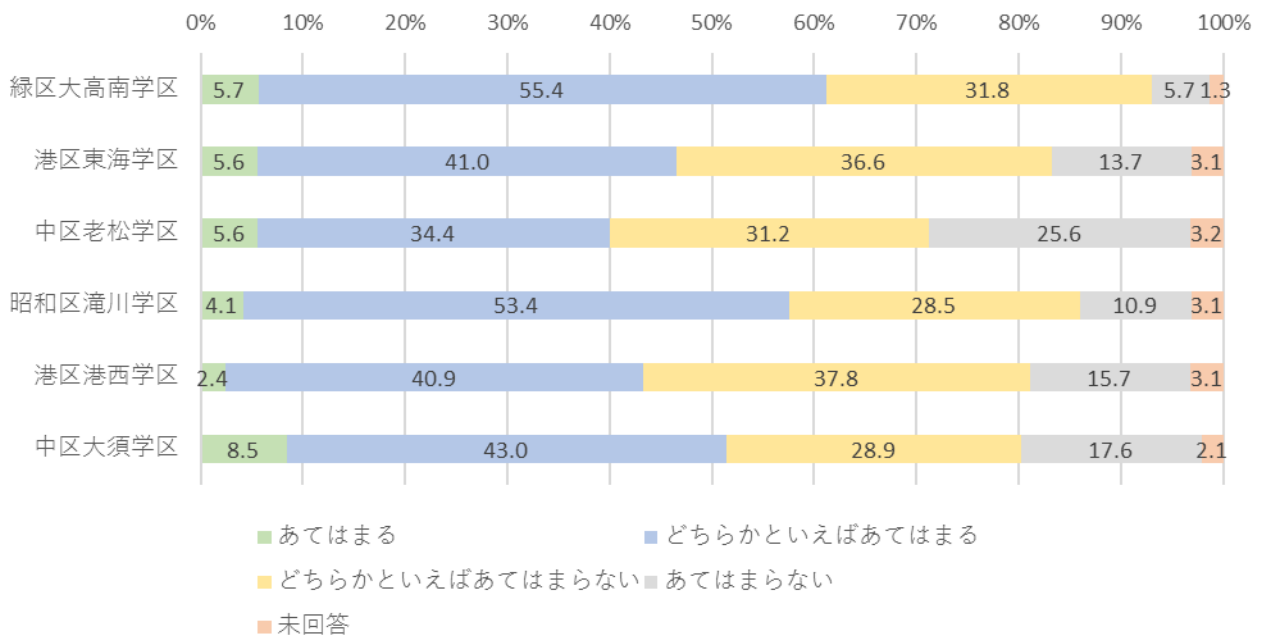
近所の人、互いに強く結びついている



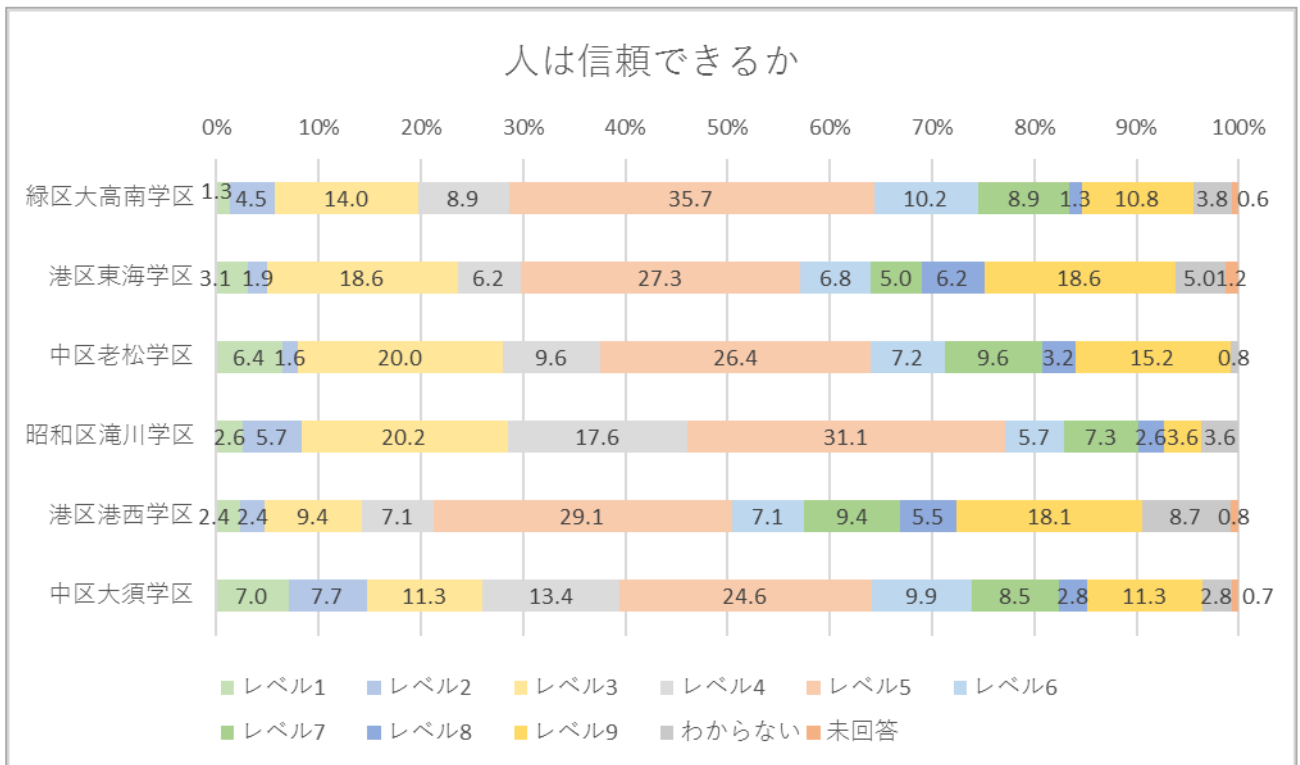
近所の人は、互いに信頼できる人々である



近所の人は、互いに仲がよい



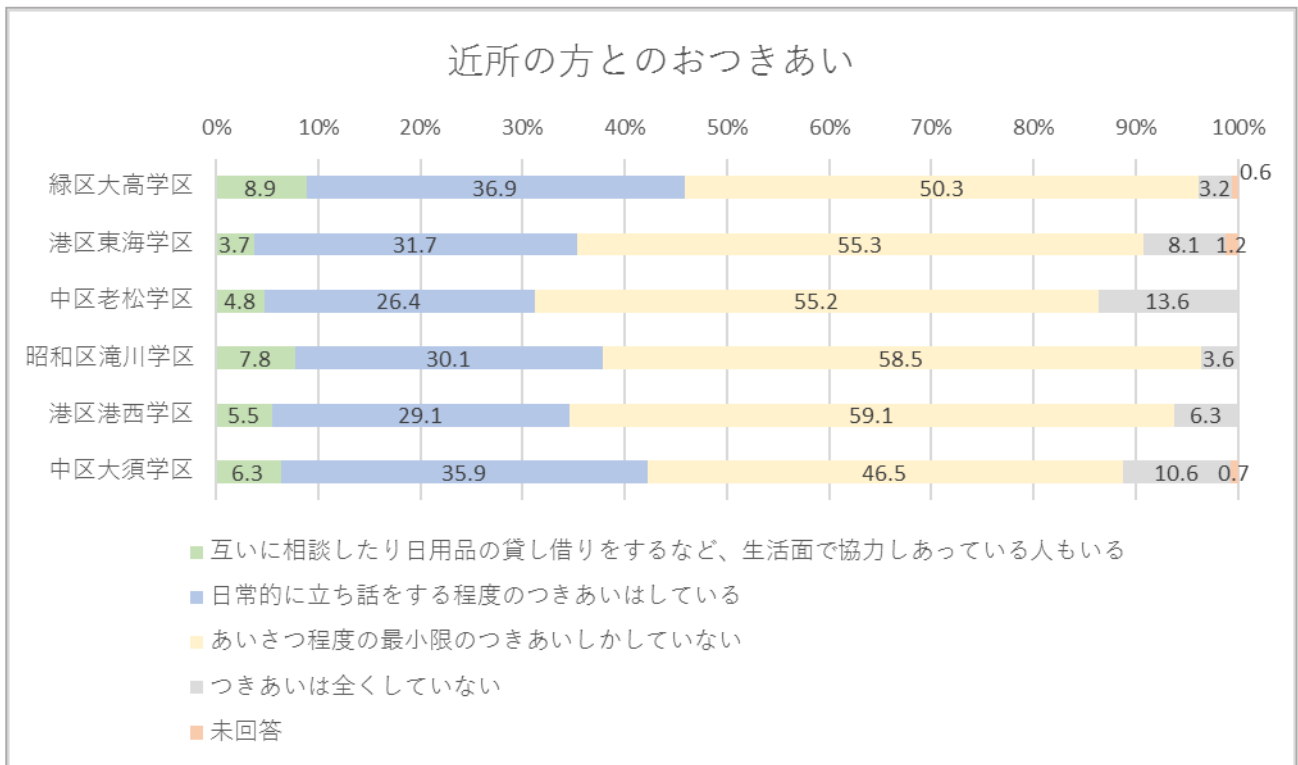
問 15 一般的に人は信頼できると思うか



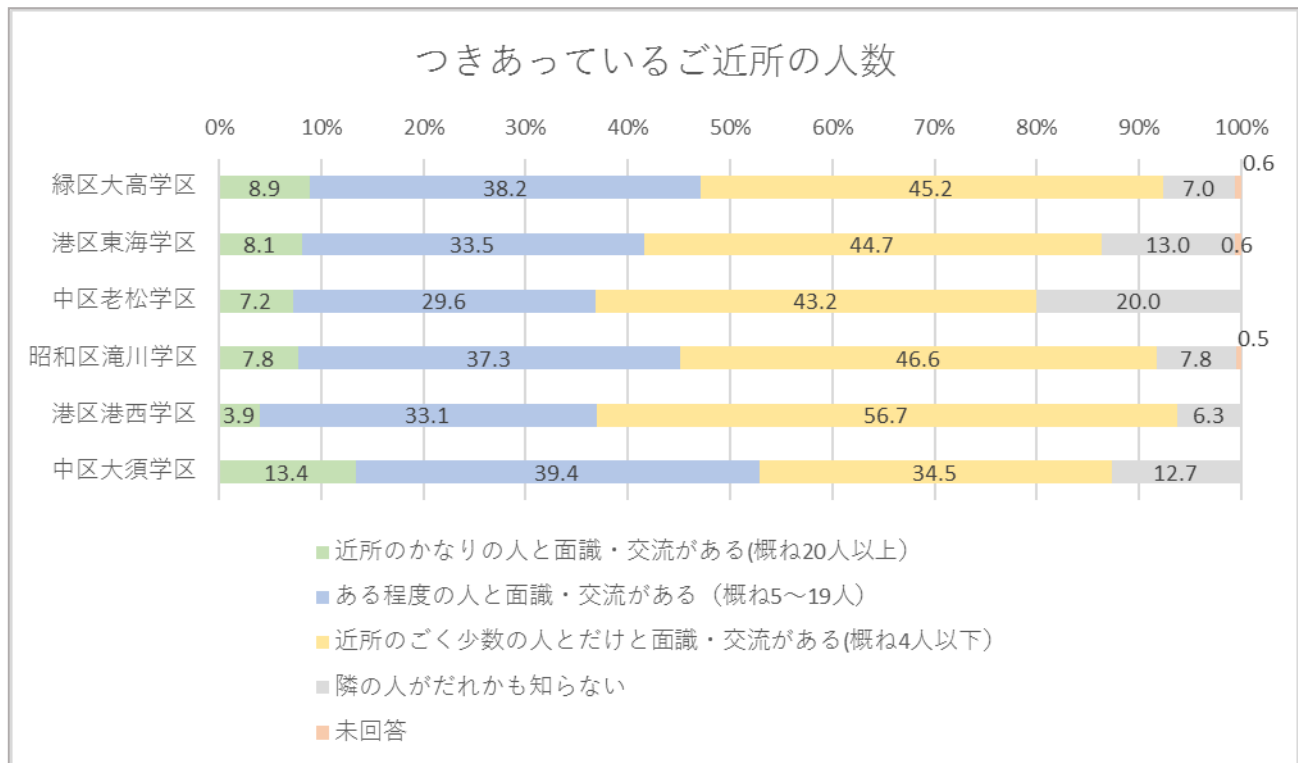
レベル

ほとんどの人は	↔				両者の中間	↔				注意するに越したことはない	わからない
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		

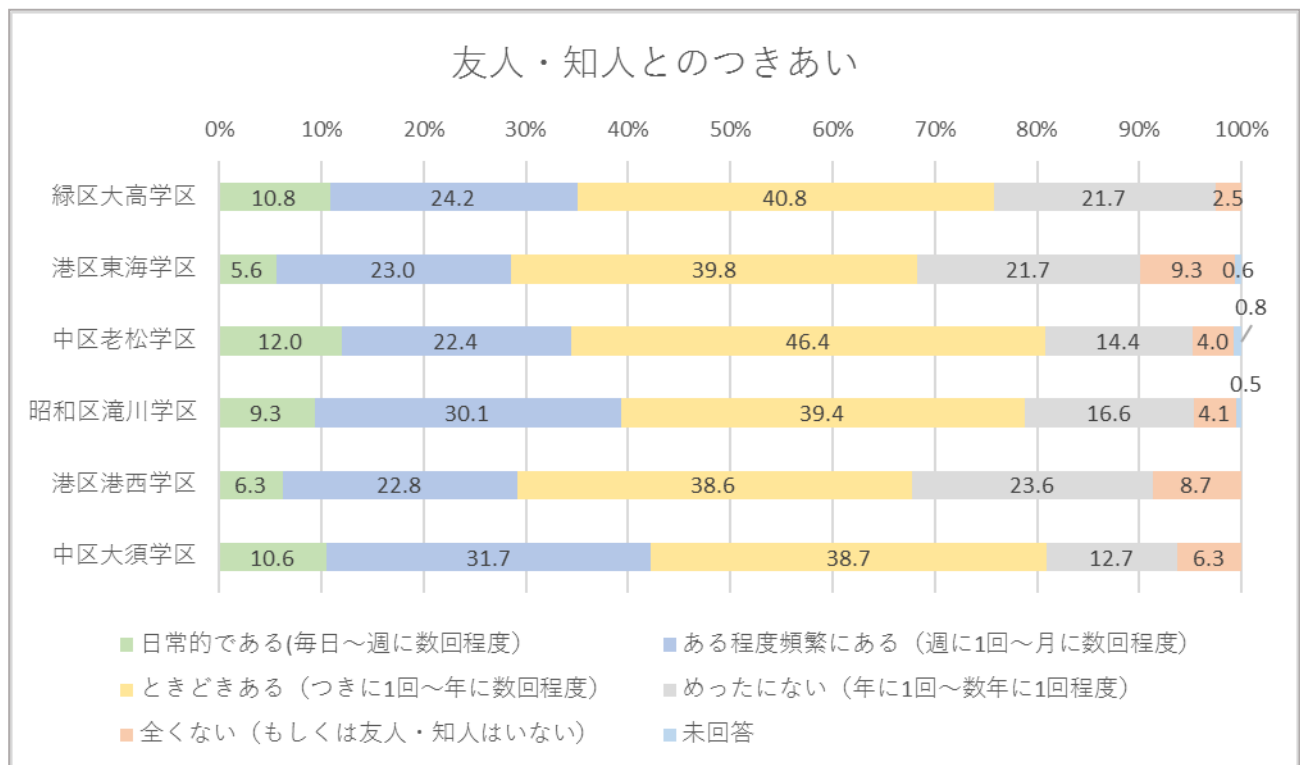
問 16 近所との付き合い



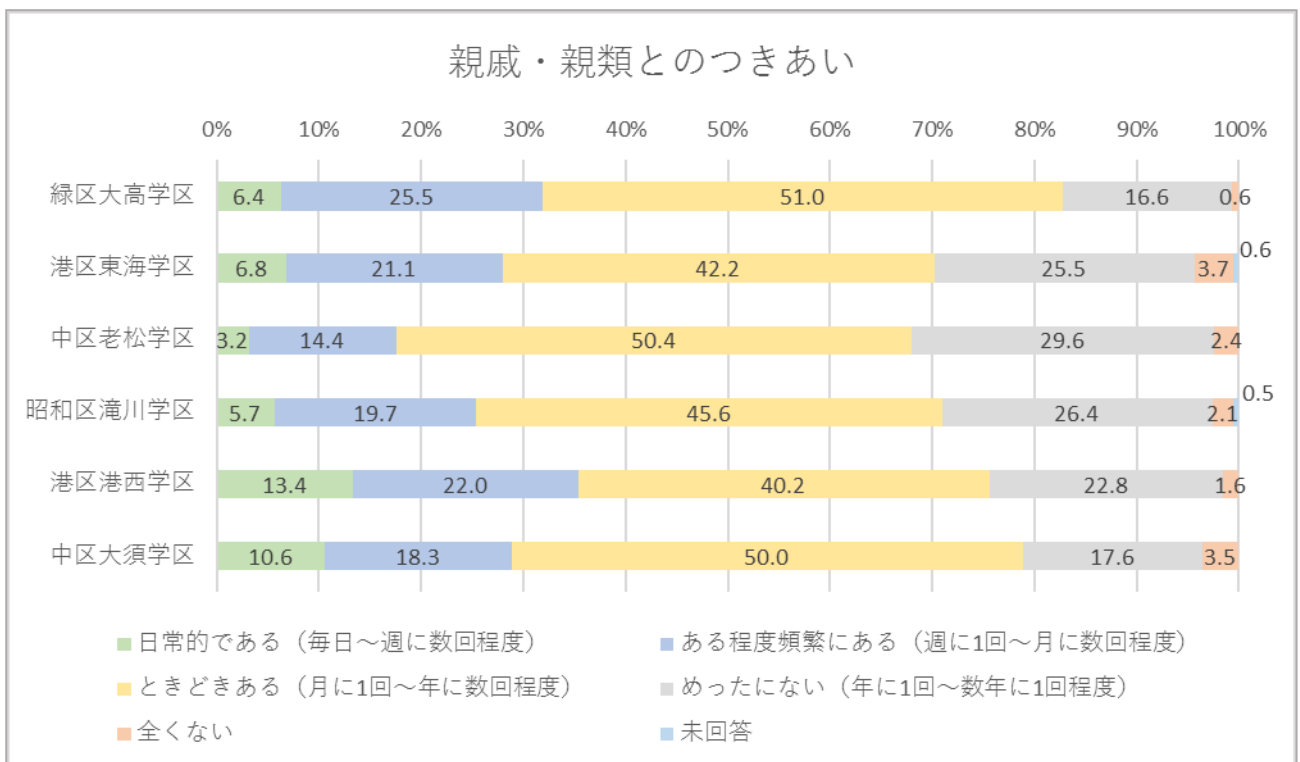
問 17 つきあっているご近所の人



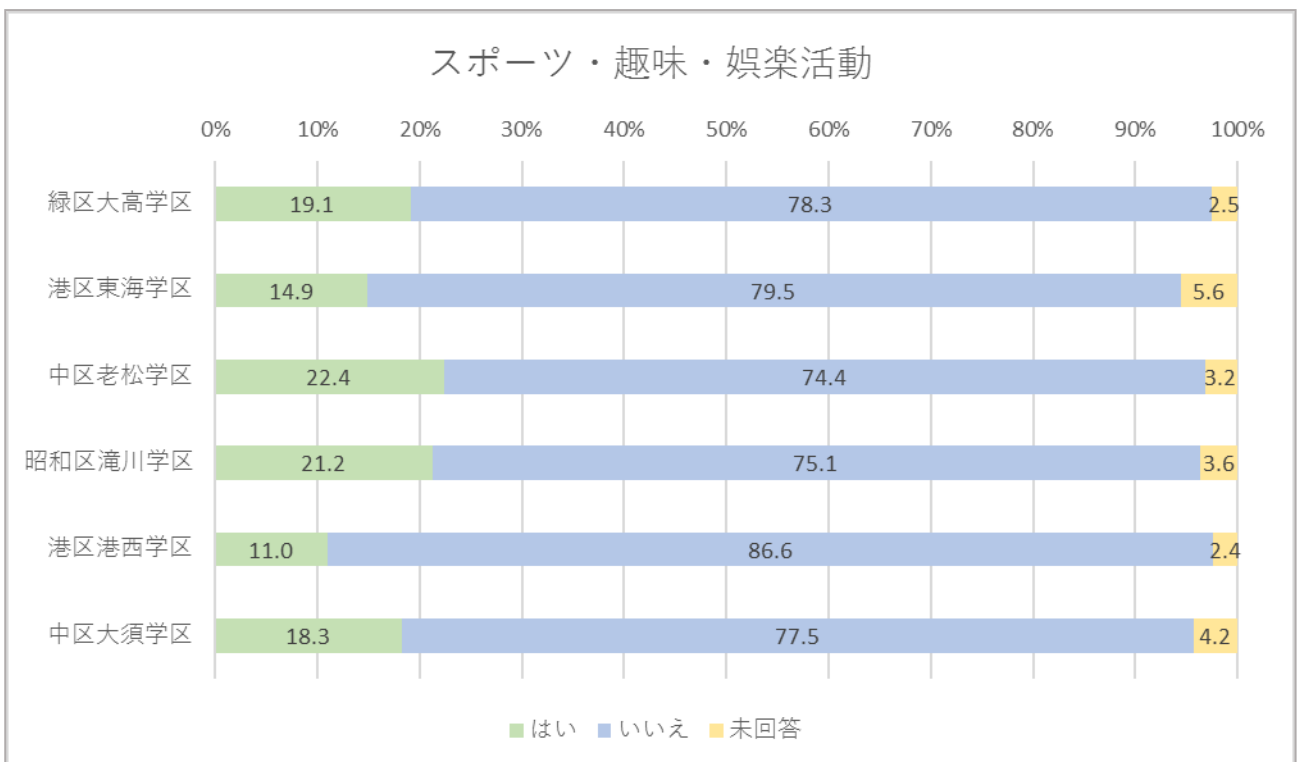
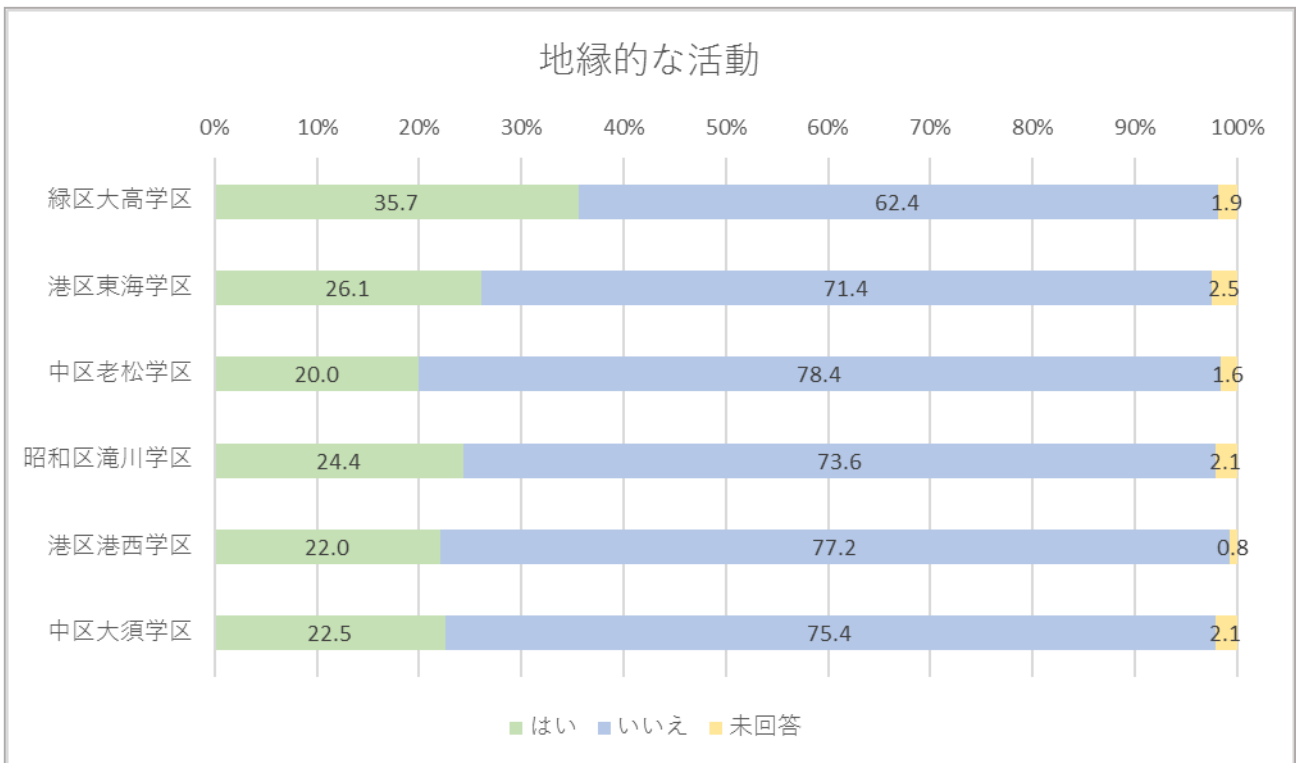
問 18 友人・知人とのつきあい



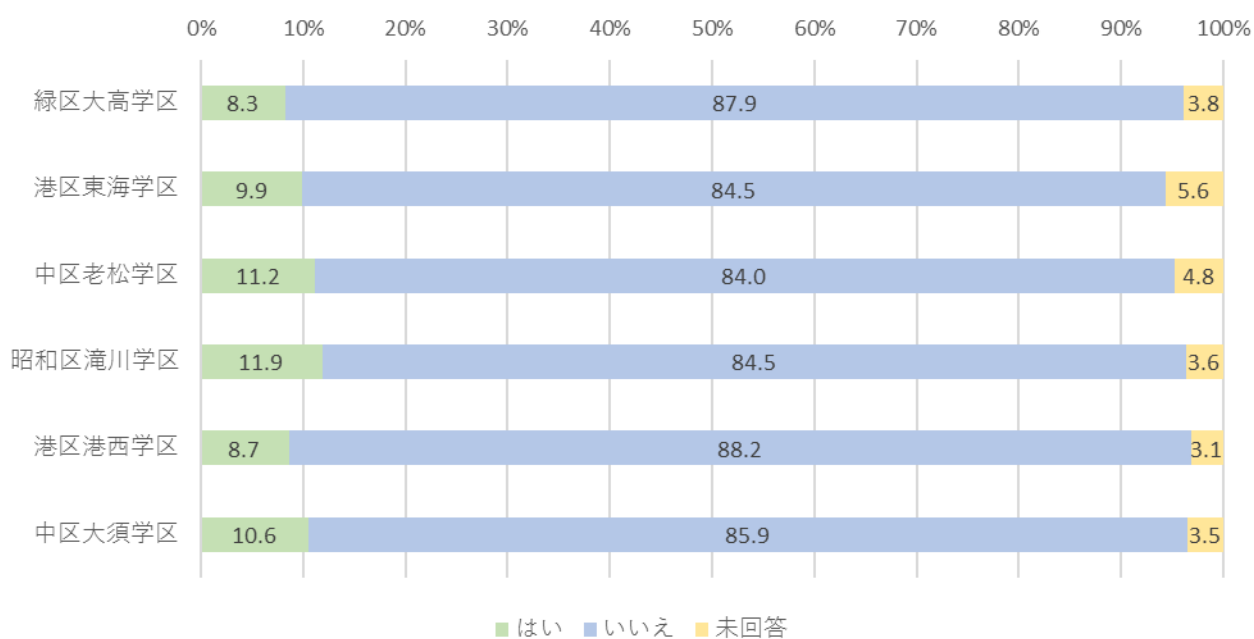
問 19 親戚・親類とのつきあい



問 20 地域活動をしているか

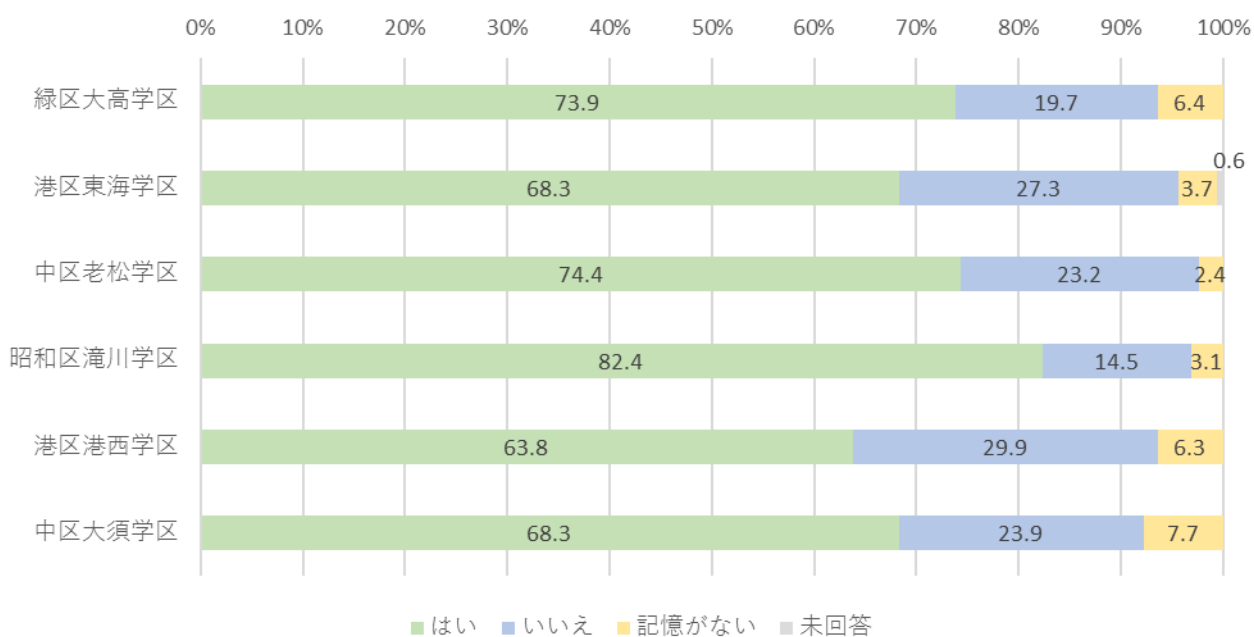


ボランティア・NPO・市民活動

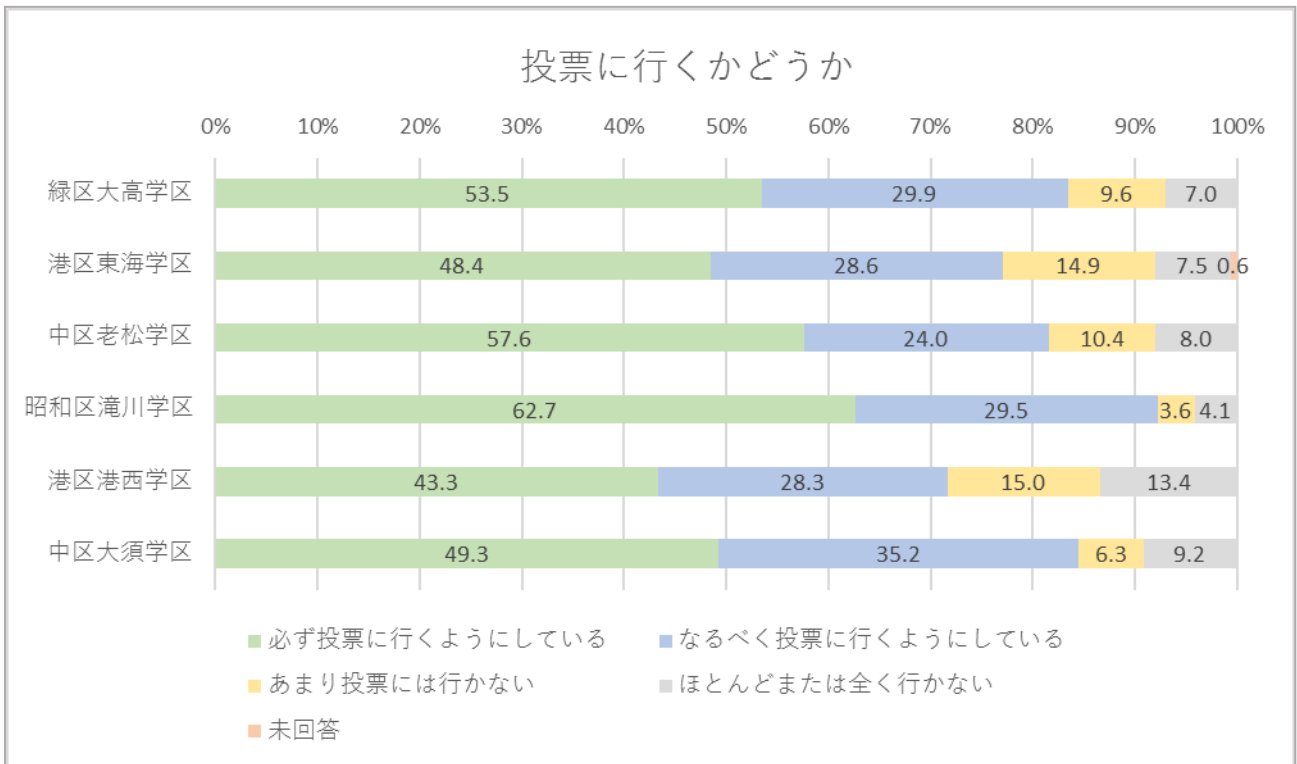


問 21 昨年の参議院選挙で投票したか

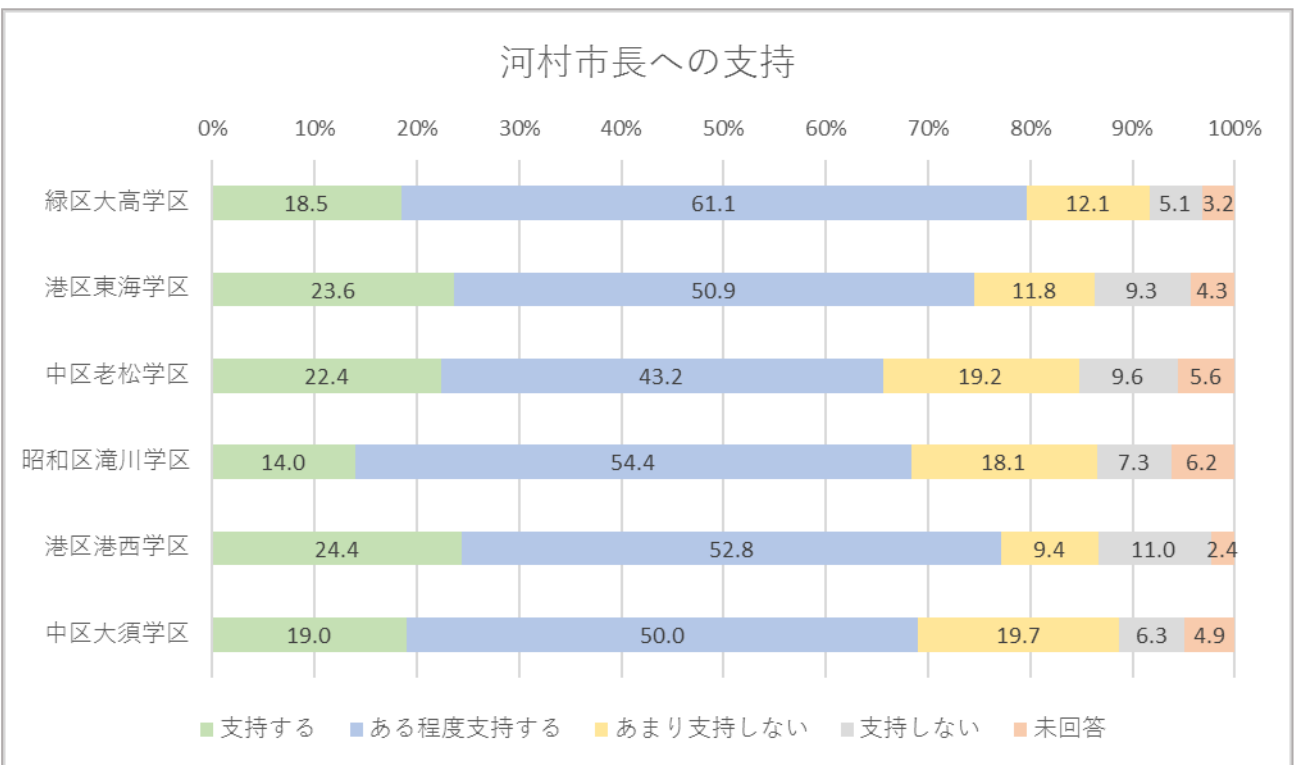
昨年の投票



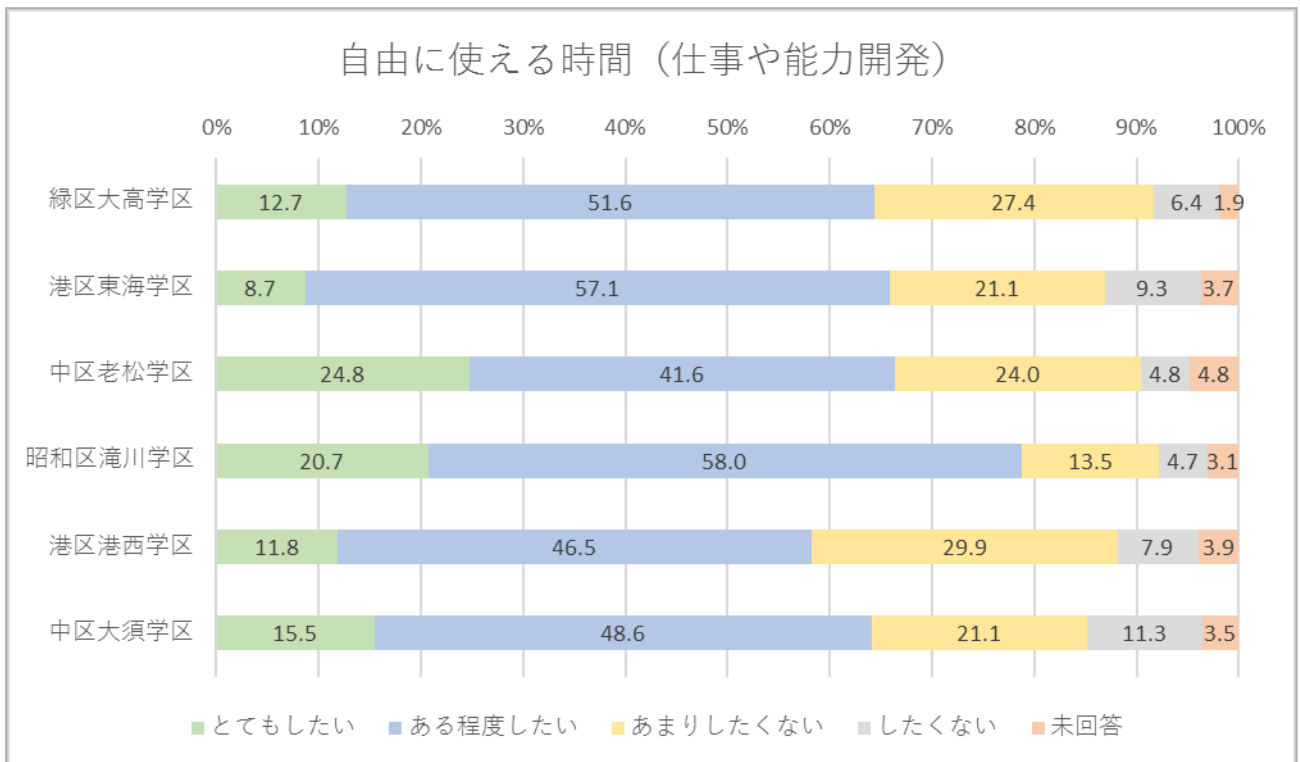
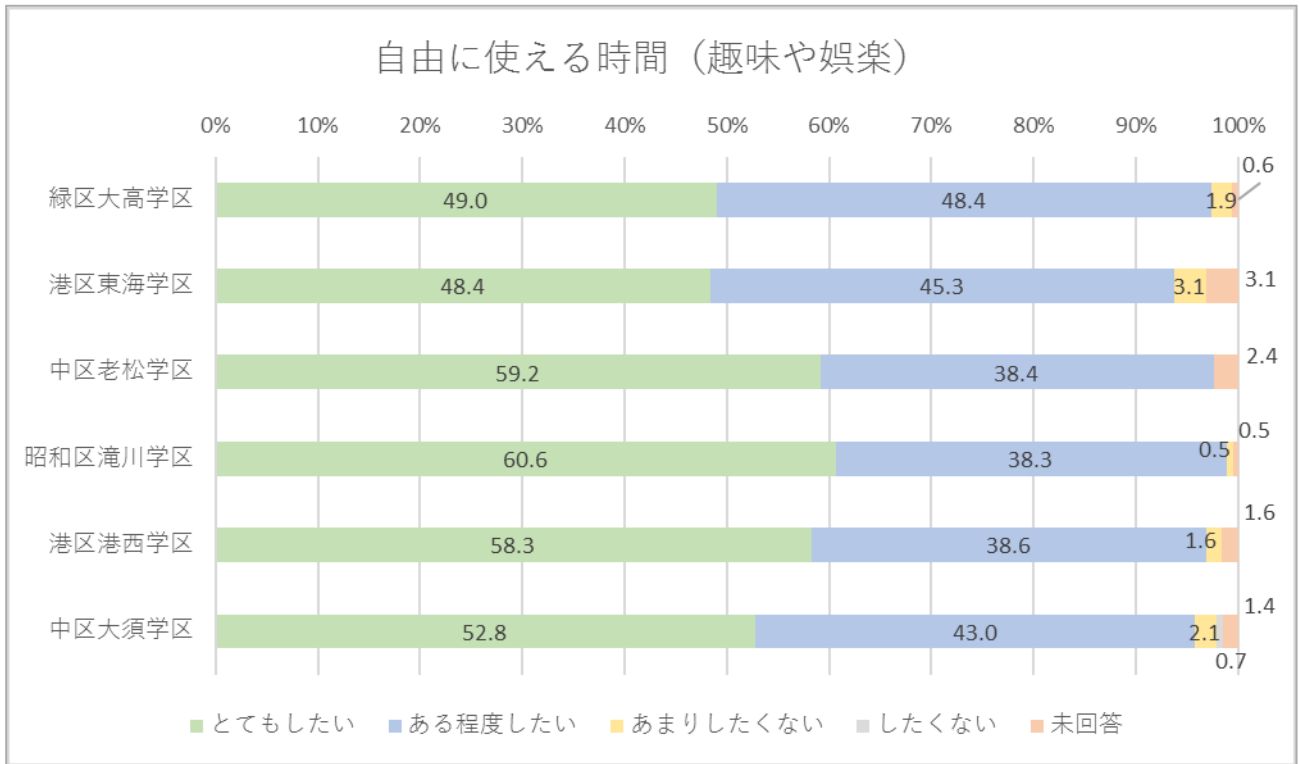
問 22 投票に行くか



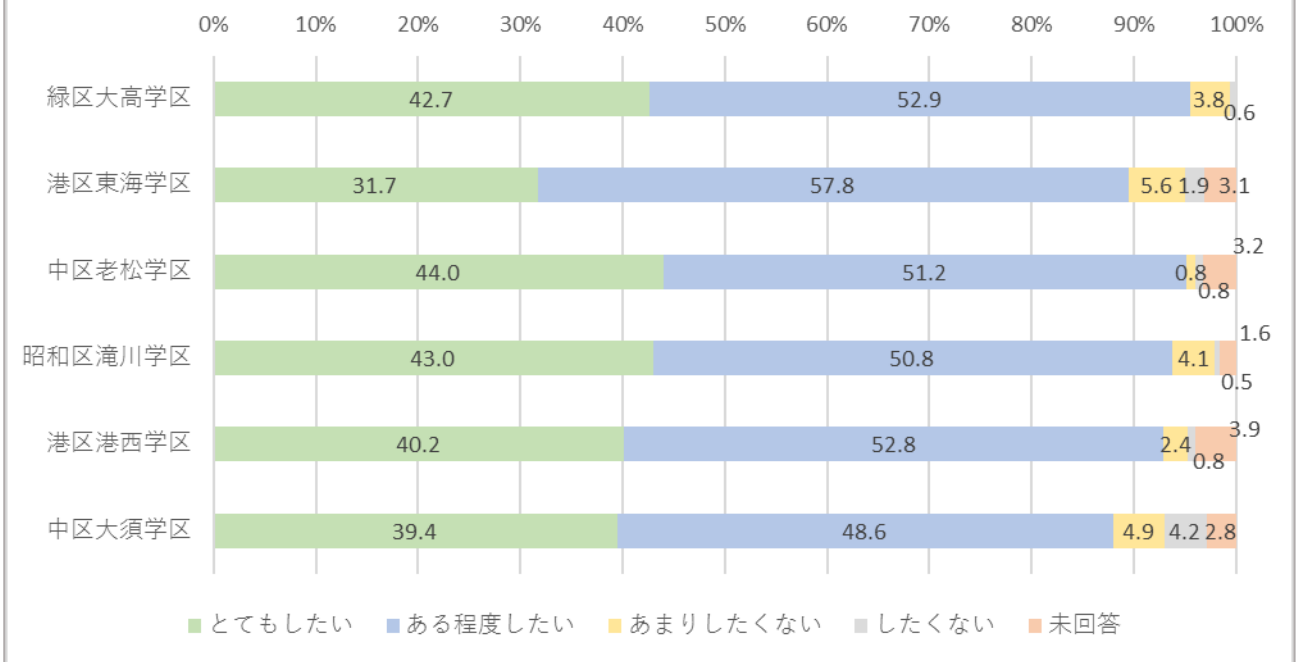
問 23 河村市長を支持するか



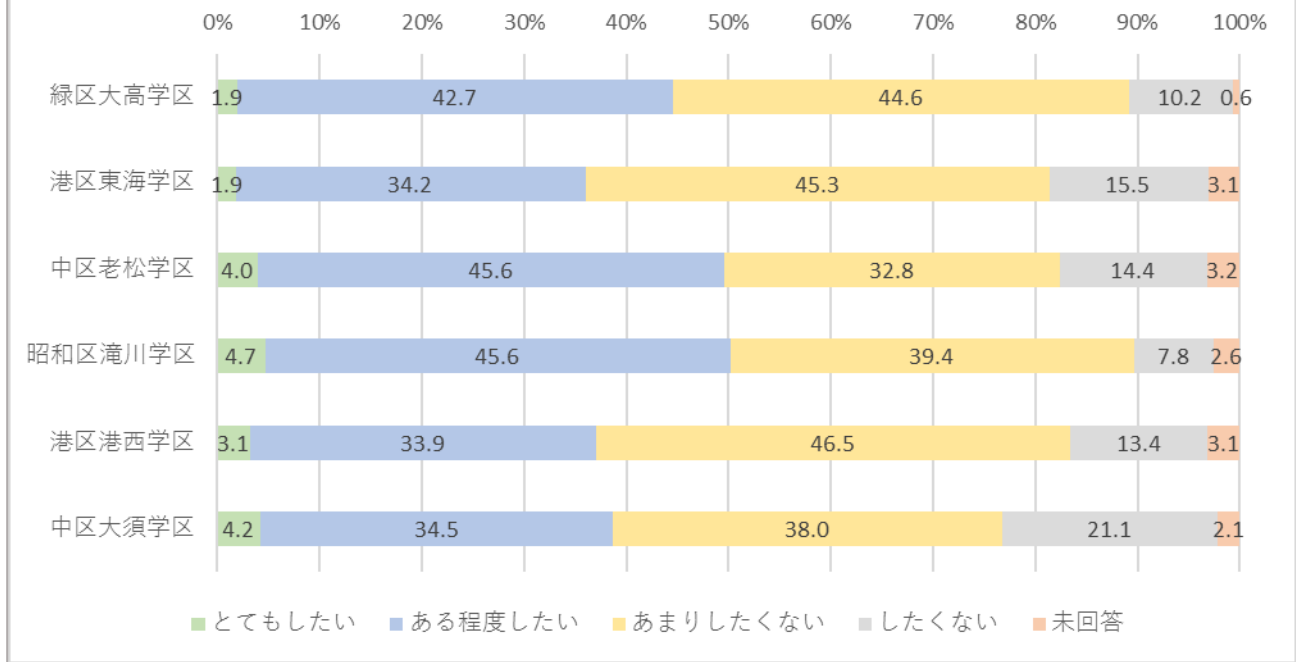
問 24 自由に使える時間に何をしたいか



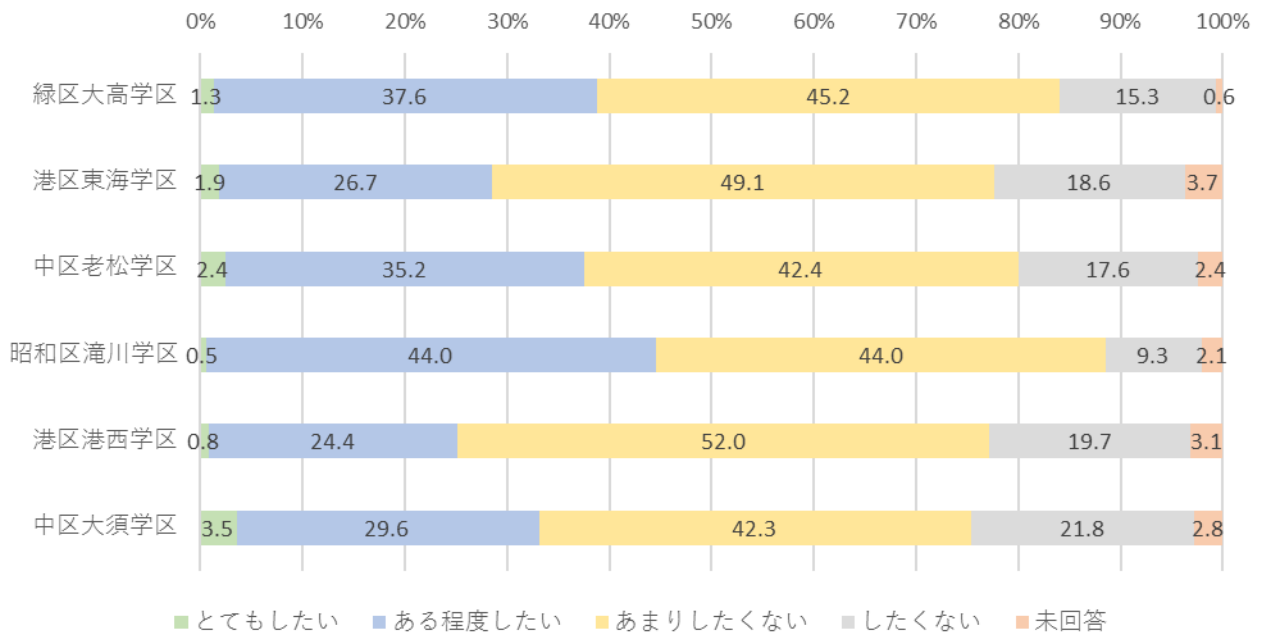
自由に使える時間（家族・友人と過ごす）



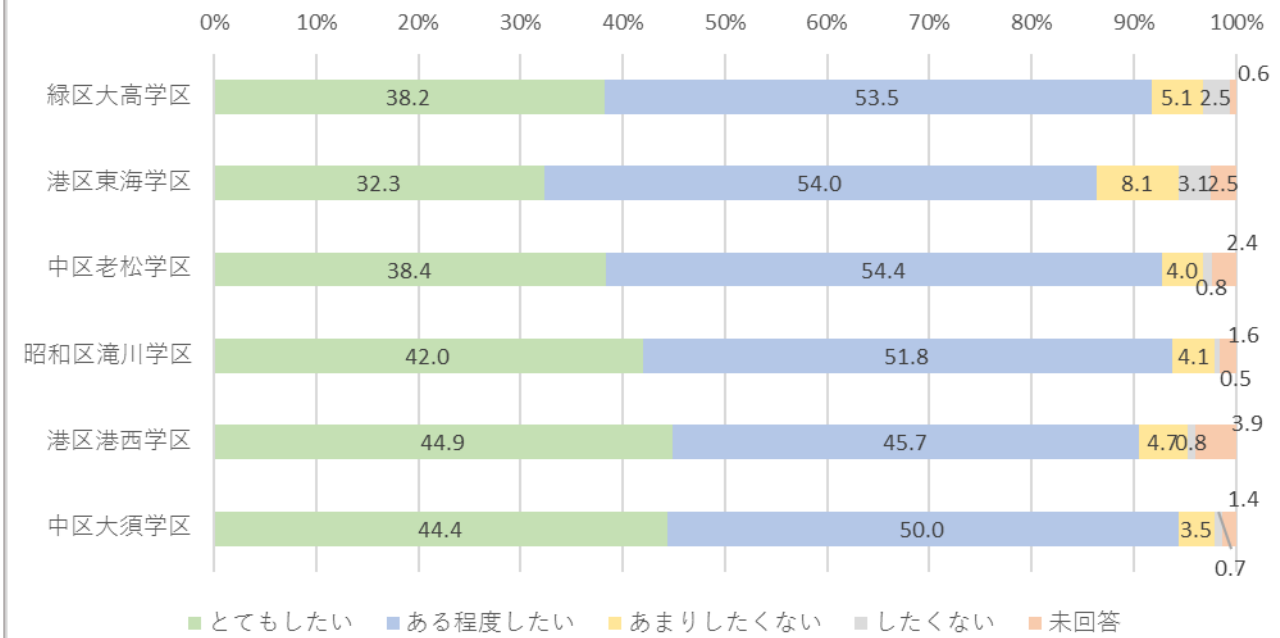
自由に使える時間（ボランティア活動）



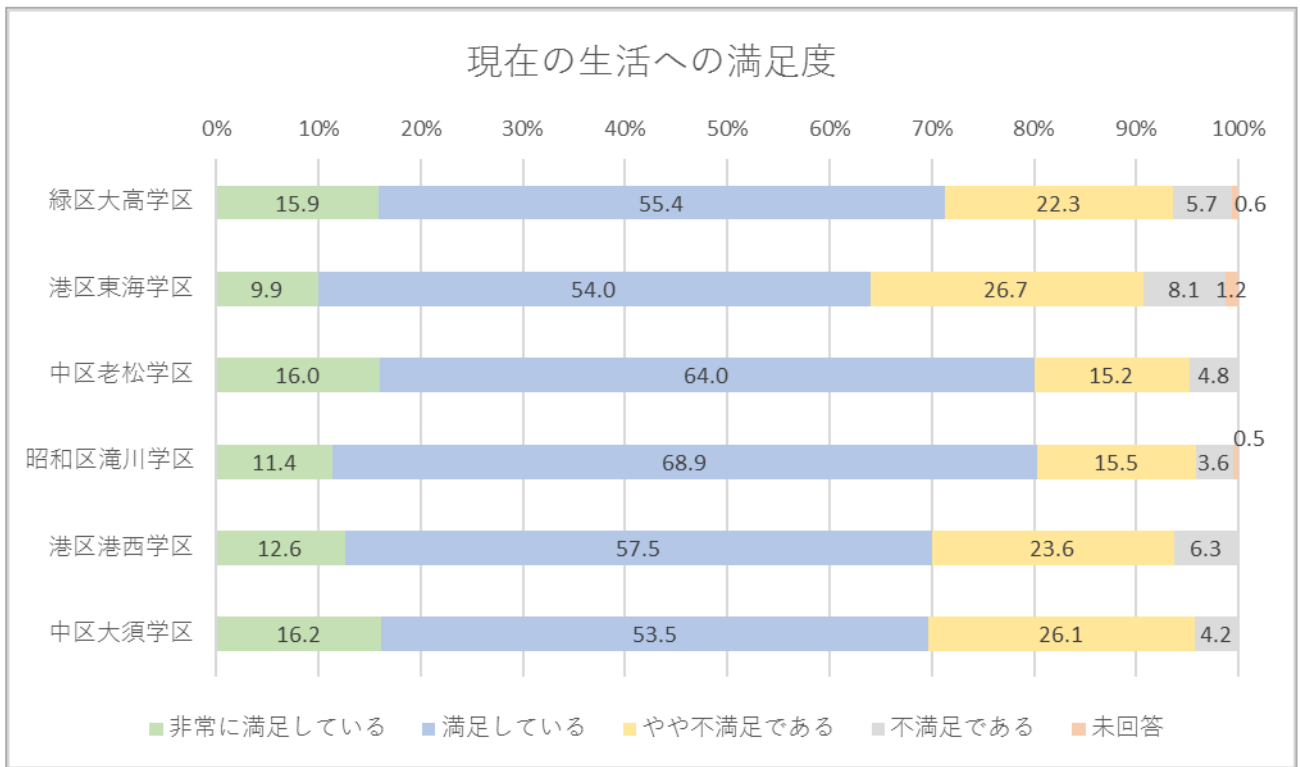
自由に使える時間（地域の活動）



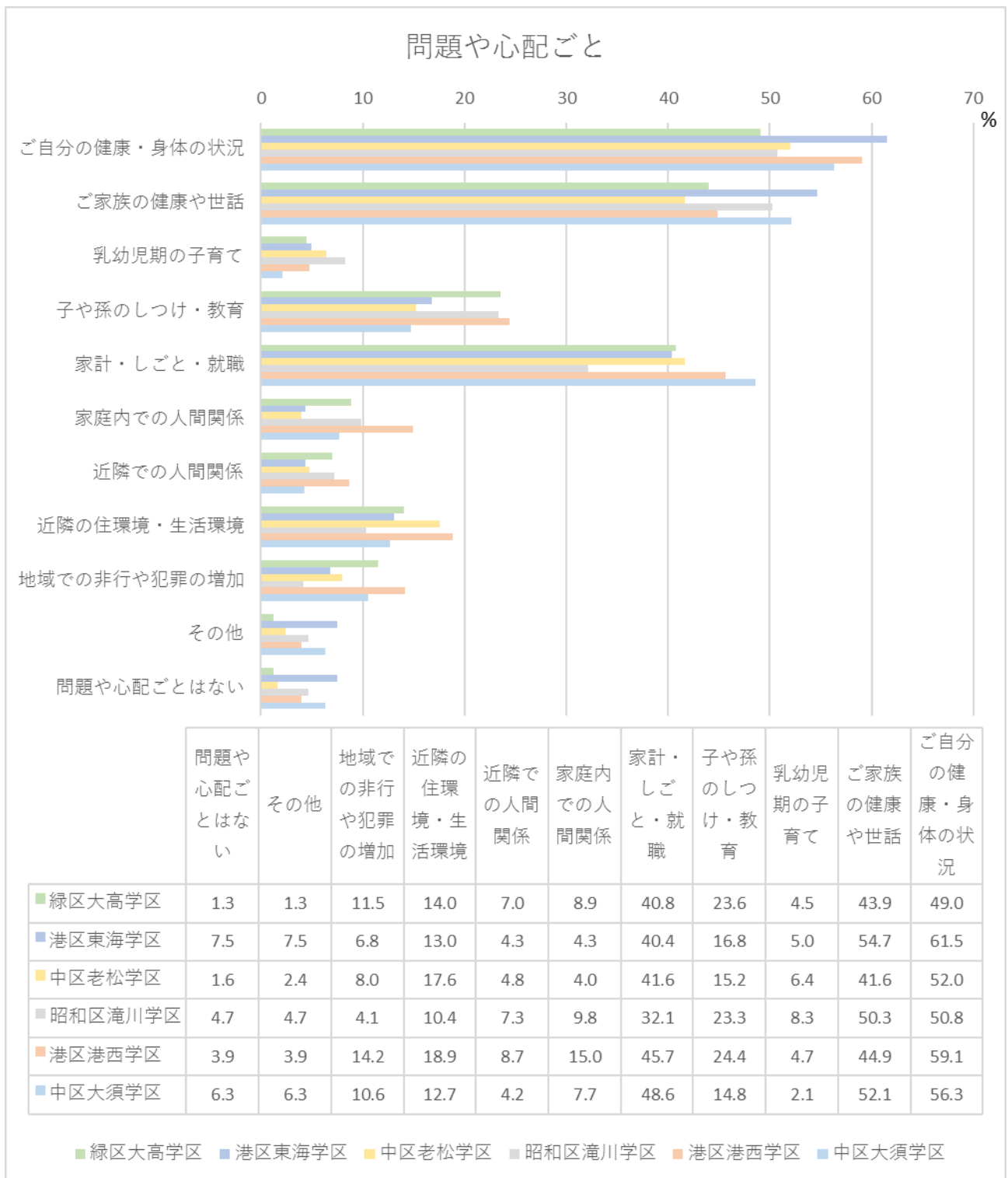
自由に使える時間（休息）



問 25 自身の生活に満足しているか

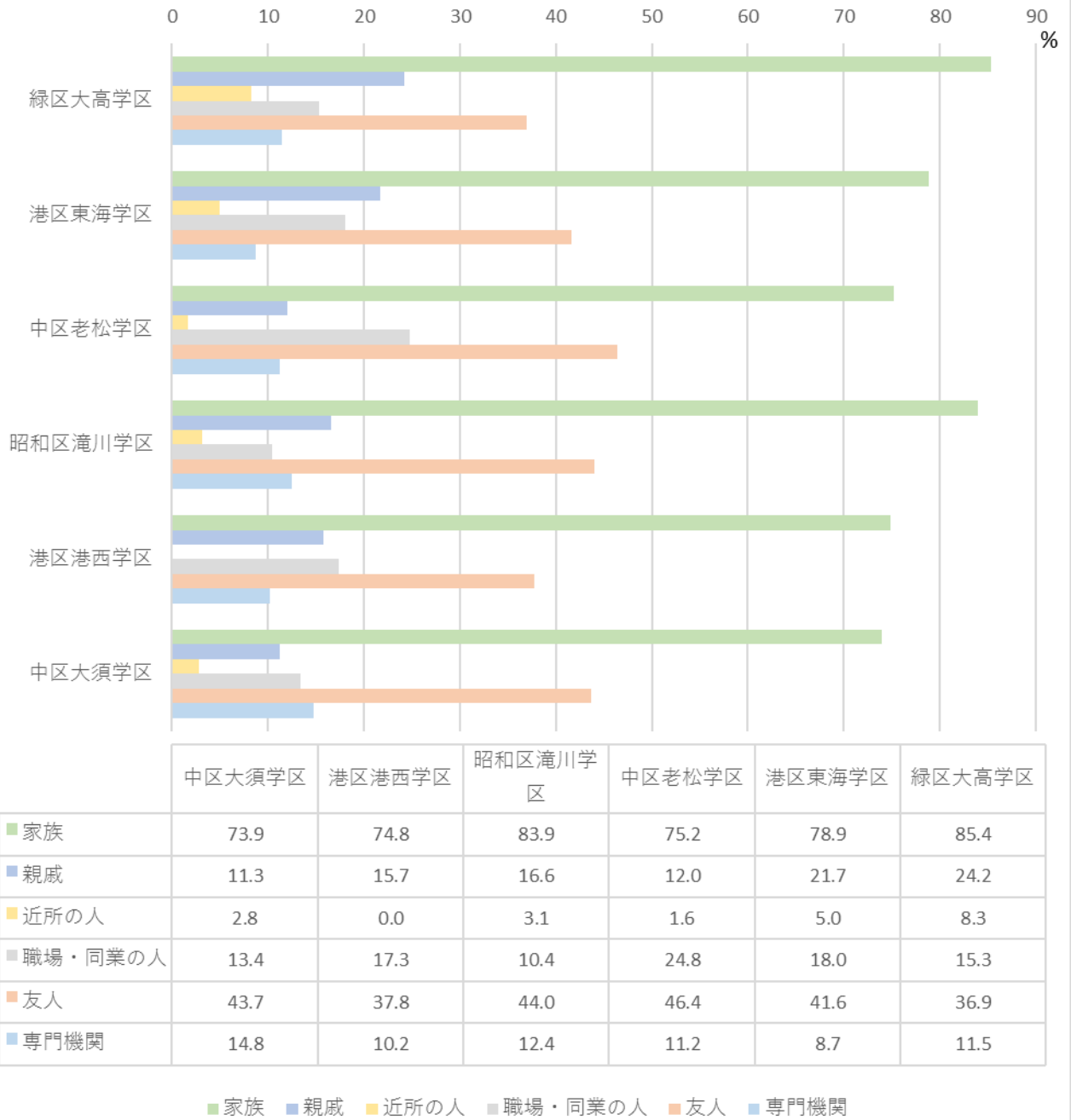


問 26 日常生活の問題や心配ごと

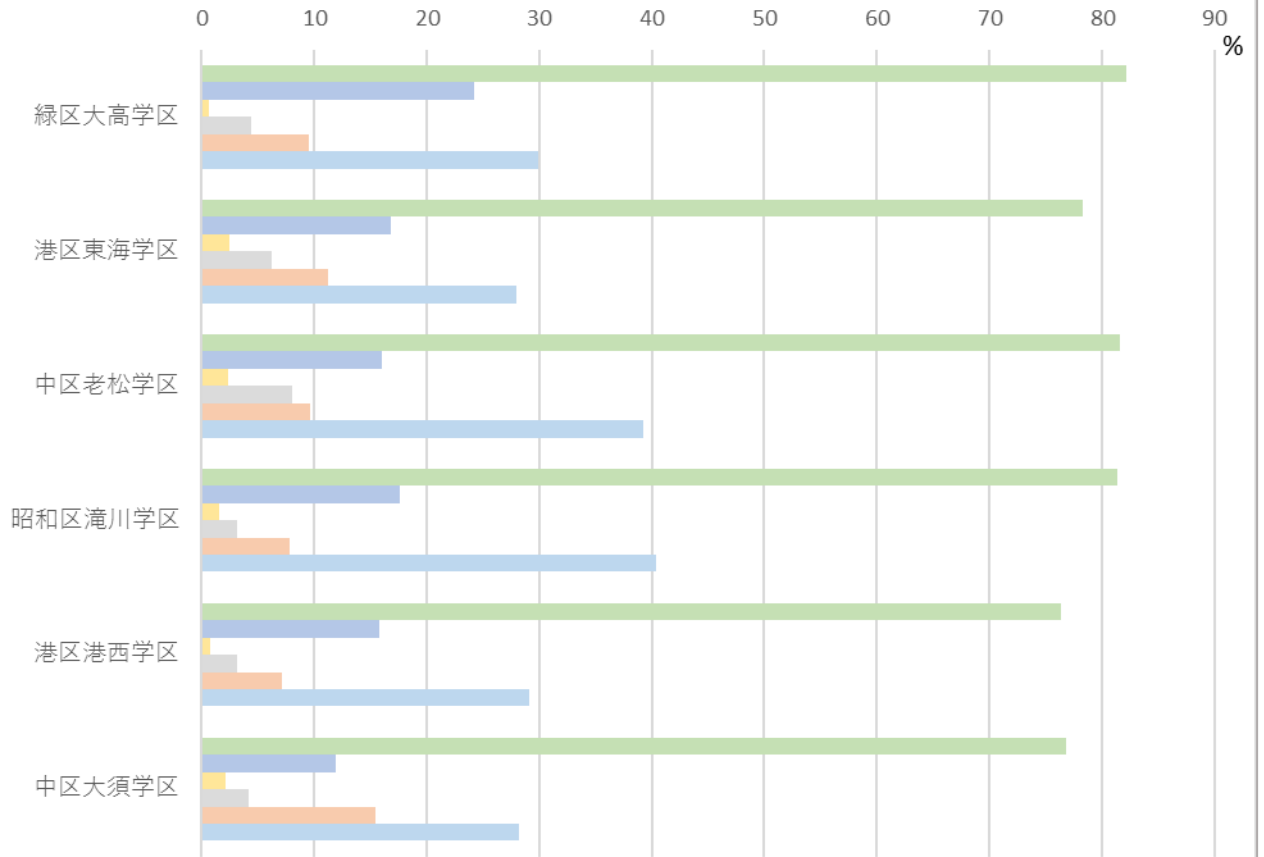


問27 頼りにする場所

日常生活の問題や心配事の相談



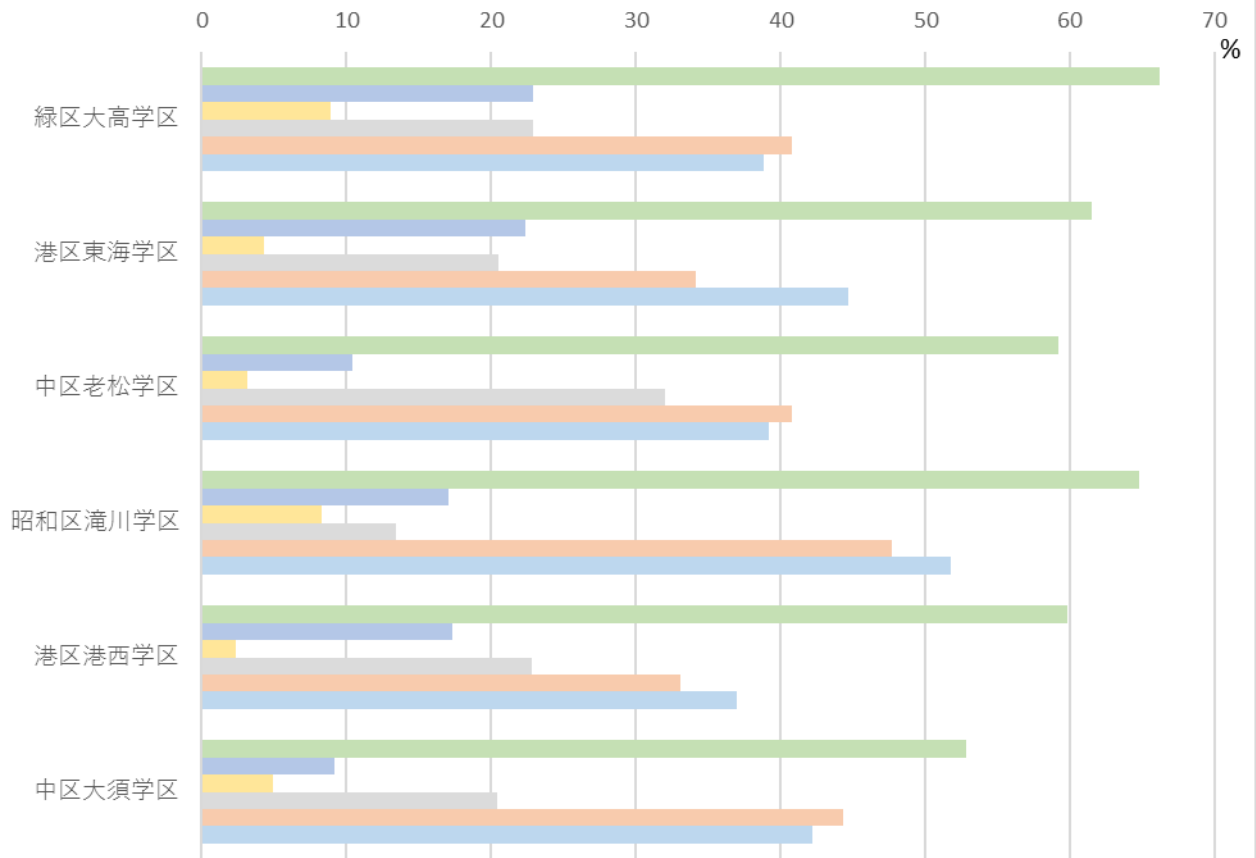
看病や世話についての相談



	中区大須学区	港区港西学区	昭和三滝川学区	中区老松学区	港区東海学区	緑区大高校区
■ 家族	76.8	76.4	81.3	81.6	78.3	82.2
■ 親戚	12.0	15.7	17.6	16.0	16.8	24.2
■ 近所の人	2.1	0.8	1.6	2.4	2.5	0.6
■ 職場・同業の人	4.2	3.1	3.1	8.0	6.2	4.5
■ 友人	15.5	7.1	7.8	9.6	11.2	9.6
■ 専門機関	28.2	29.1	40.4	39.2	28.0	29.9

■ 家族 ■ 親戚 ■ 近所の人 ■ 職場・同業の人 ■ 友人 ■ 専門機関

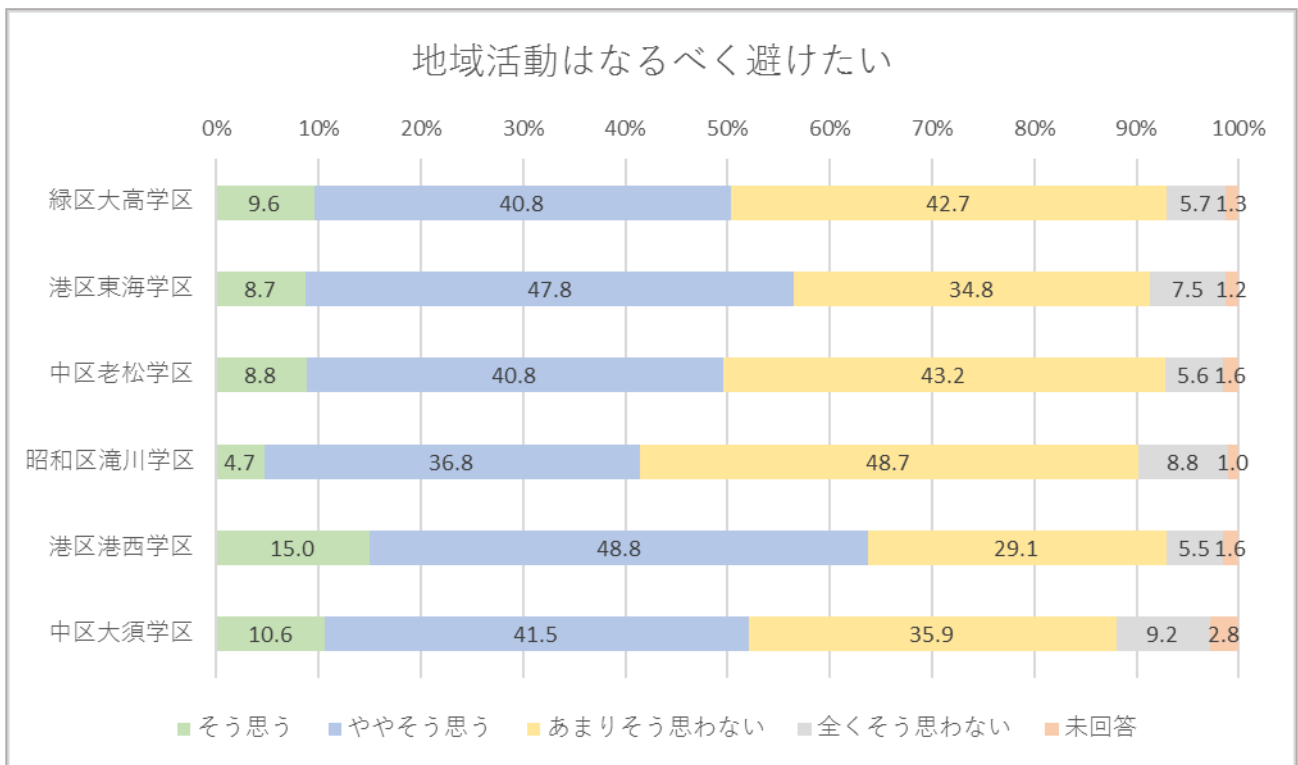
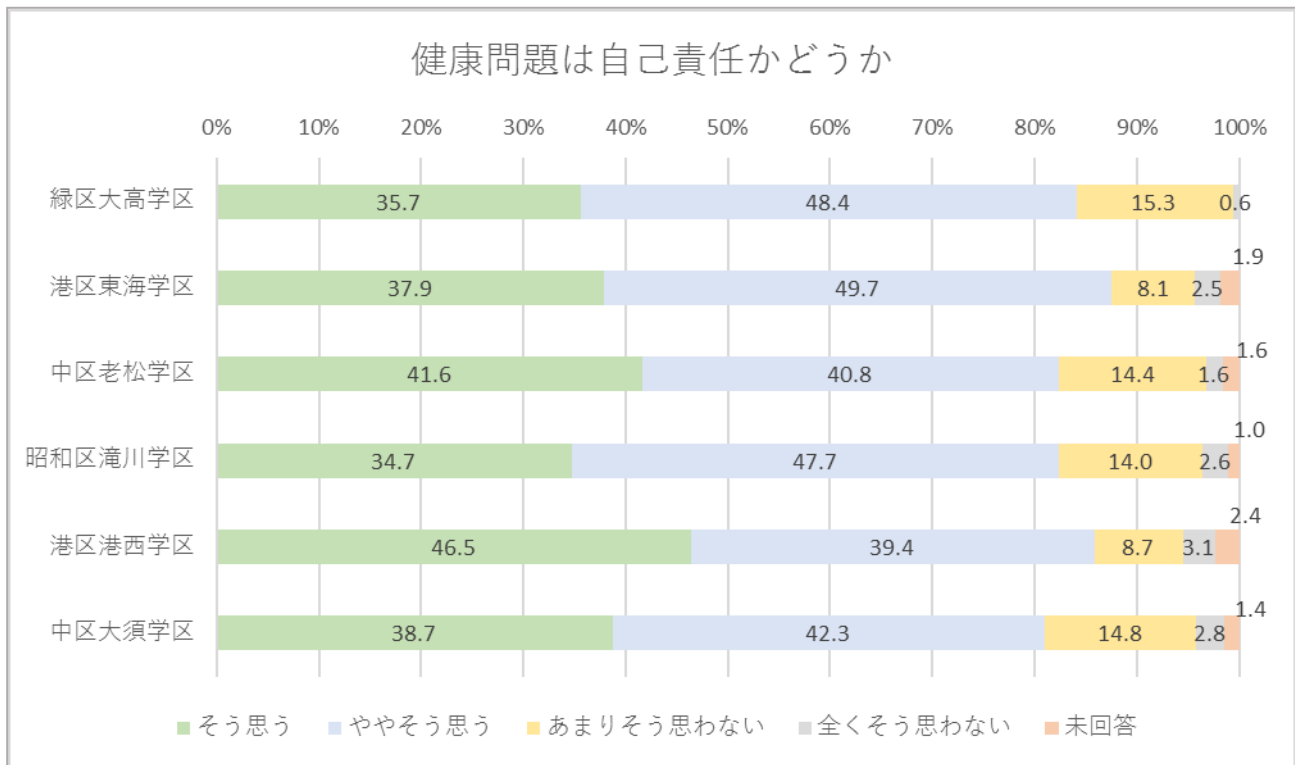
問題の解決に必要なアドバイスや情報の提供



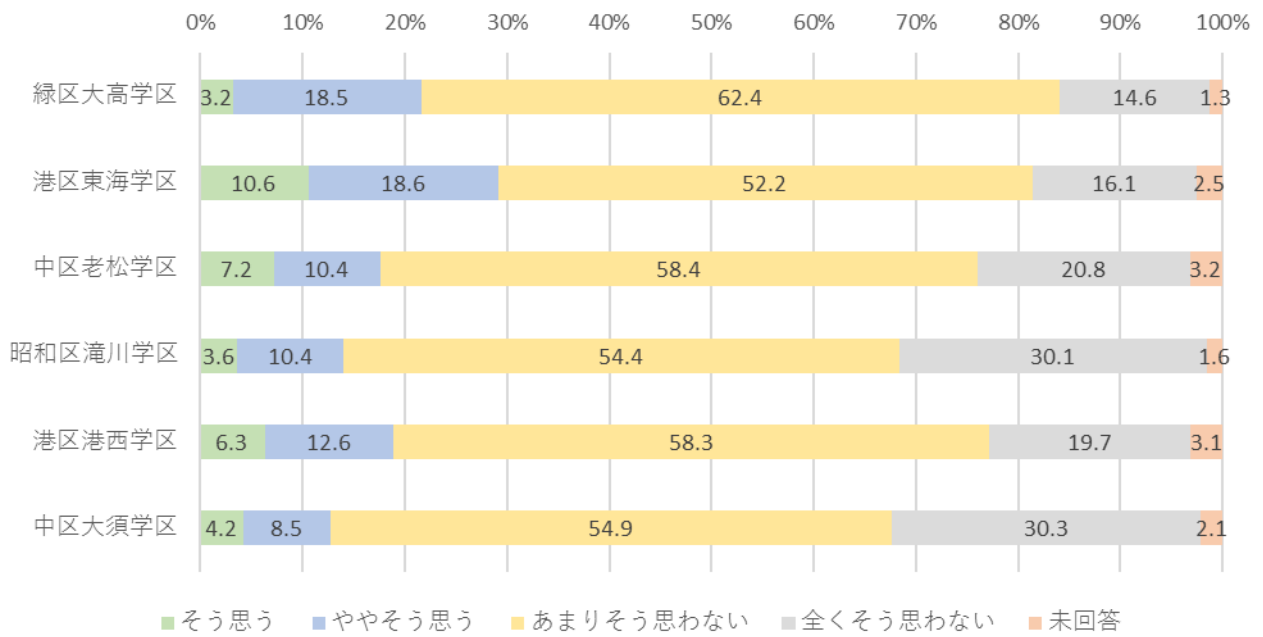
	中区大須学区	港区港西学区	昭和区滝川学区	中区老松学区	港区東海学区	緑区大高学区
■ 家族	52.8	59.8	64.8	59.2	61.5	66.2
■ 親戚	9.2	17.3	17.1	10.4	22.4	22.9
■ 近所の人	4.9	2.4	8.3	3.2	4.3	8.9
■ 職場・同業の人	20.4	22.8	13.5	32.0	20.5	22.9
■ 友人	44.4	33.1	47.7	40.8	34.2	40.8
■ 専門機関	42.3	37.0	51.8	39.2	44.7	38.9

■ 家族 ■ 親戚 ■ 近所の人 ■ 職場・同業の人 ■ 友人 ■ 専門機関

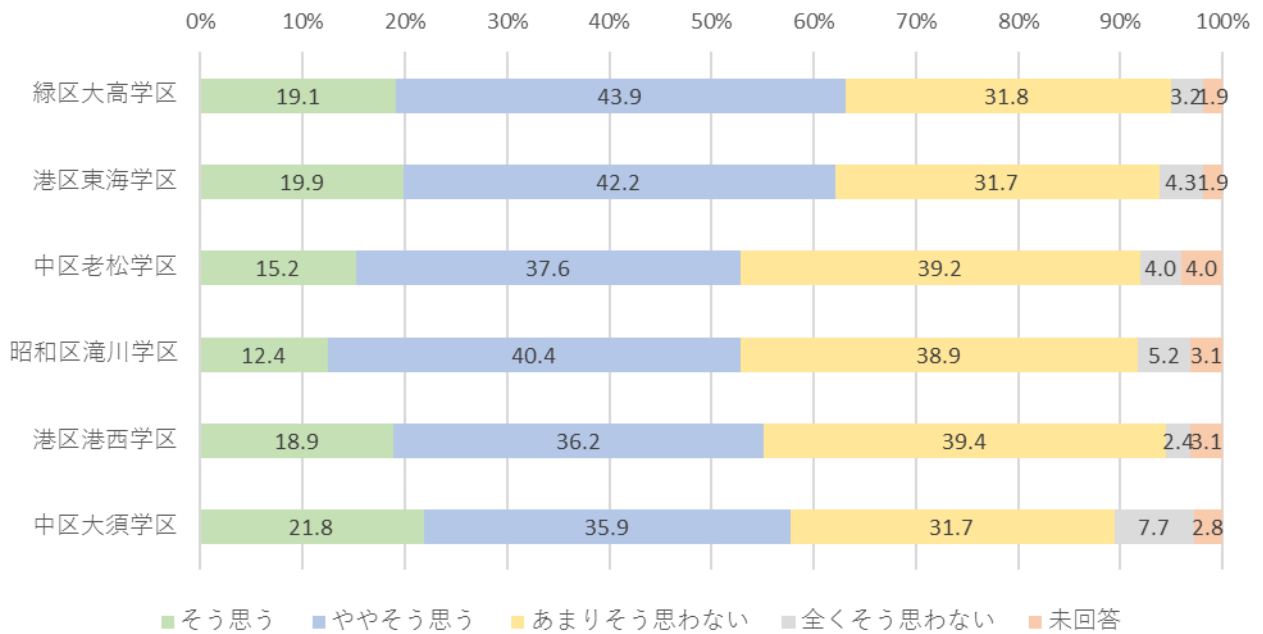
問 28 以下の意見に対してどのように思うか



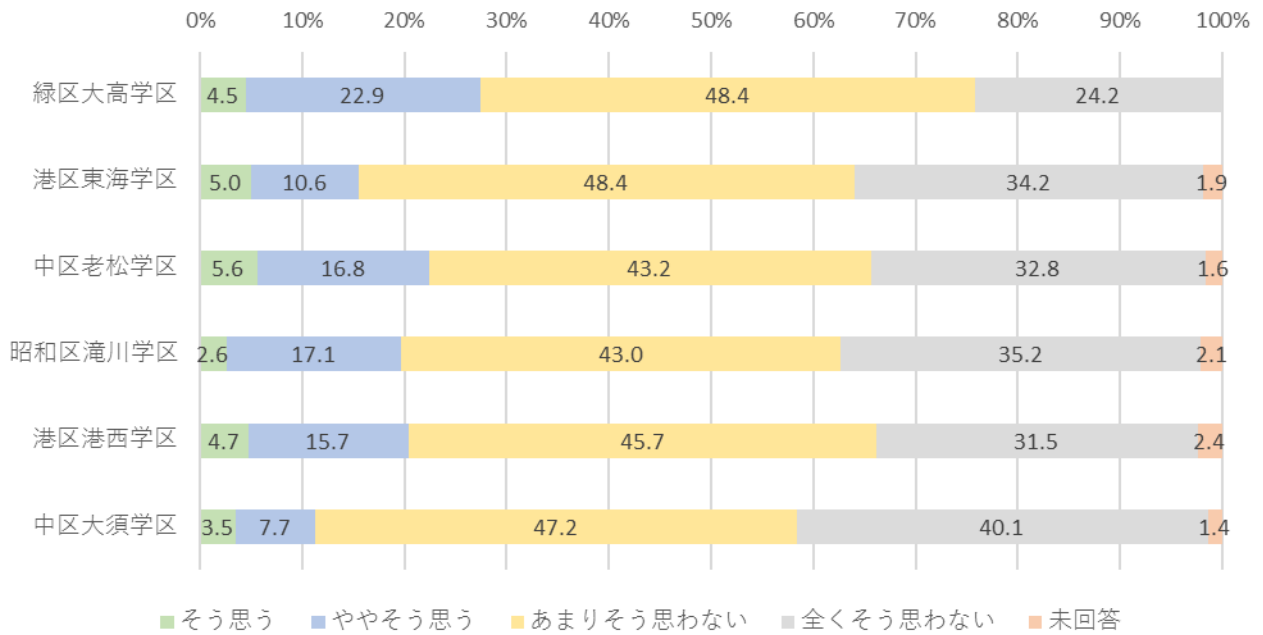
行政の仕事を地域住民が肩代わり



仕事より余暇に生きがいを求める

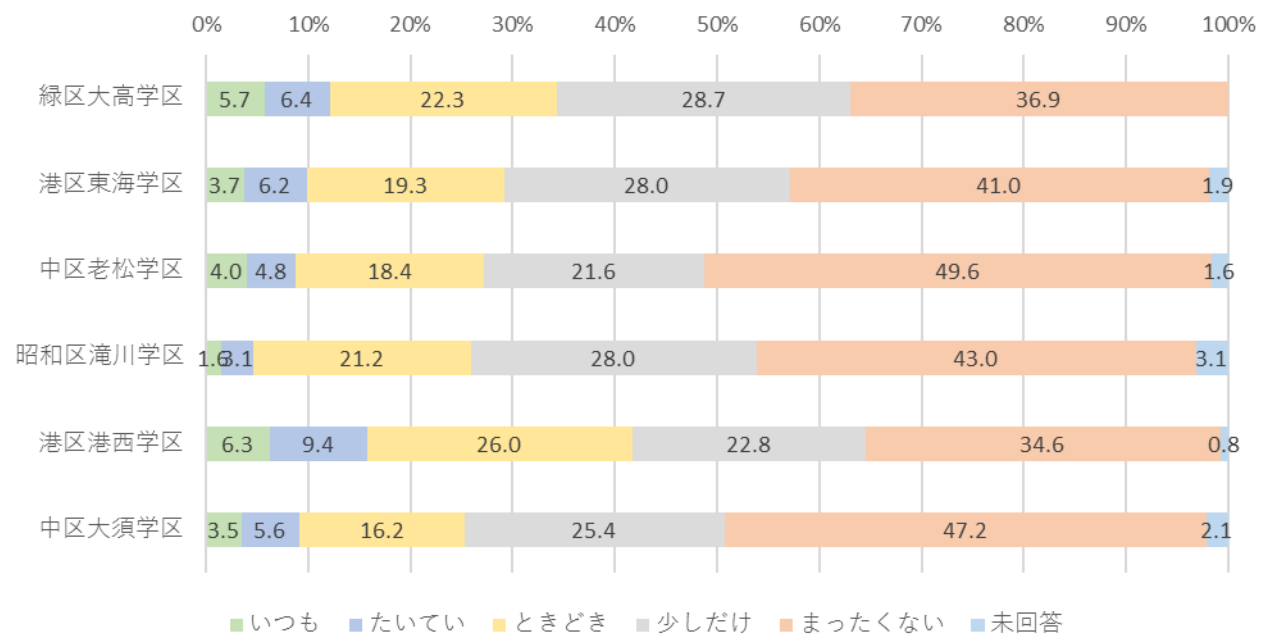


夫は外で働き、妻は家庭を守るべき

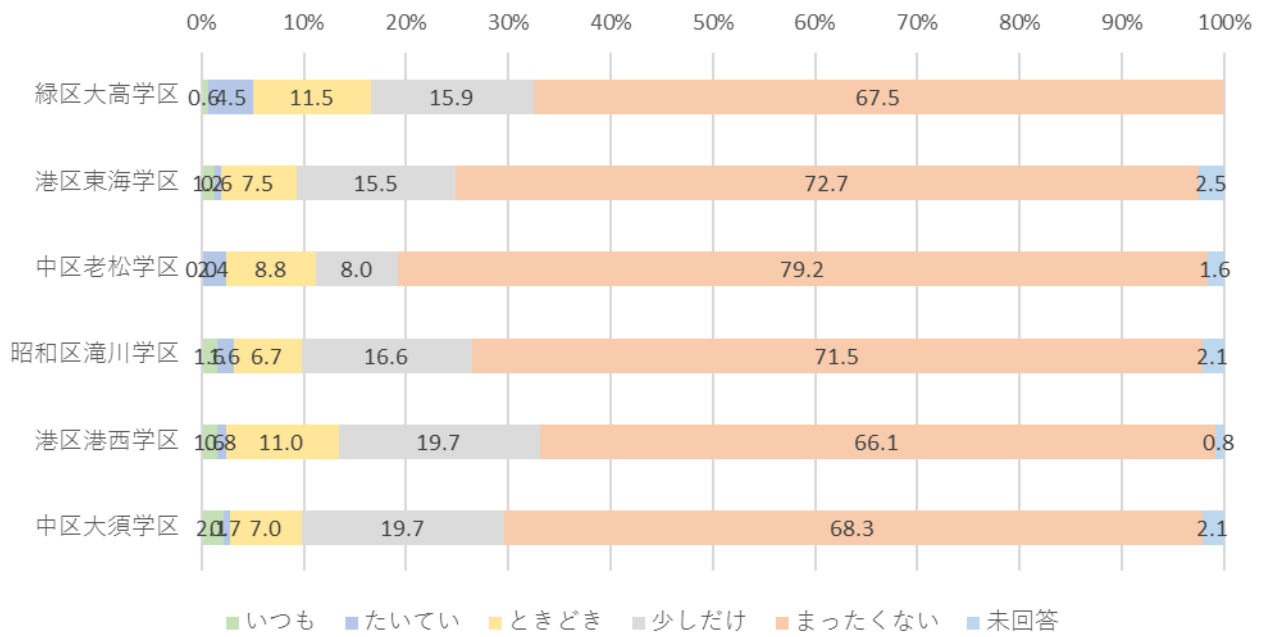


問 29 この1ヶ月間、どれくらいの頻度で次のことがあったか

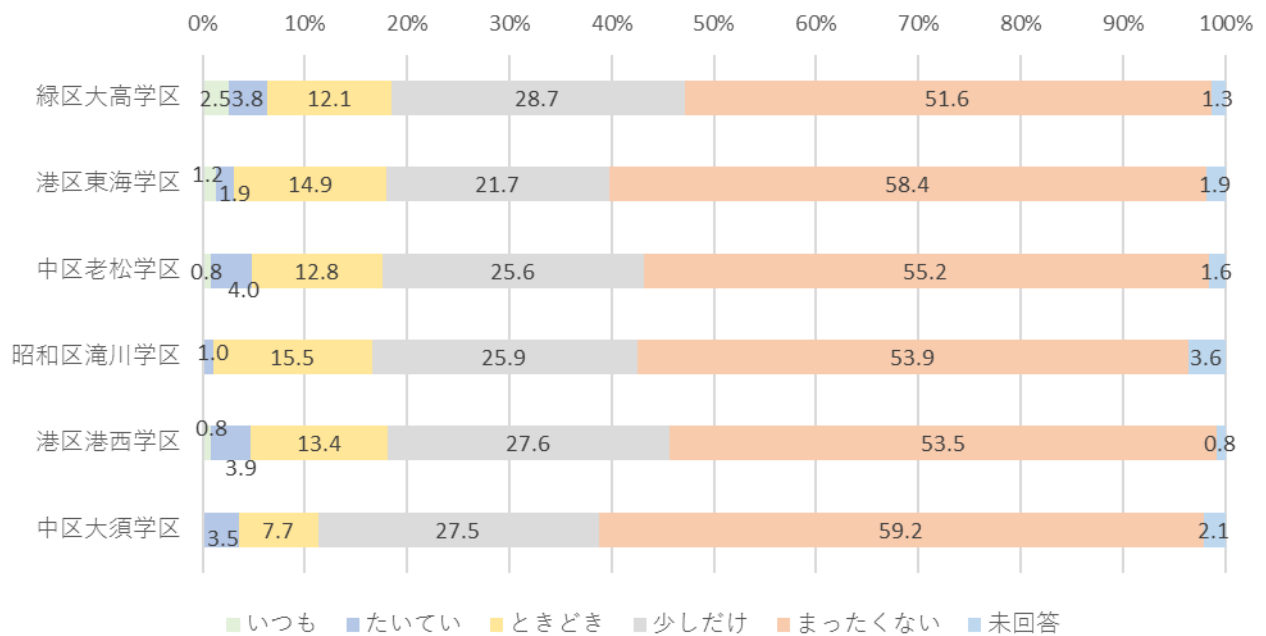
神経過敏に感じた

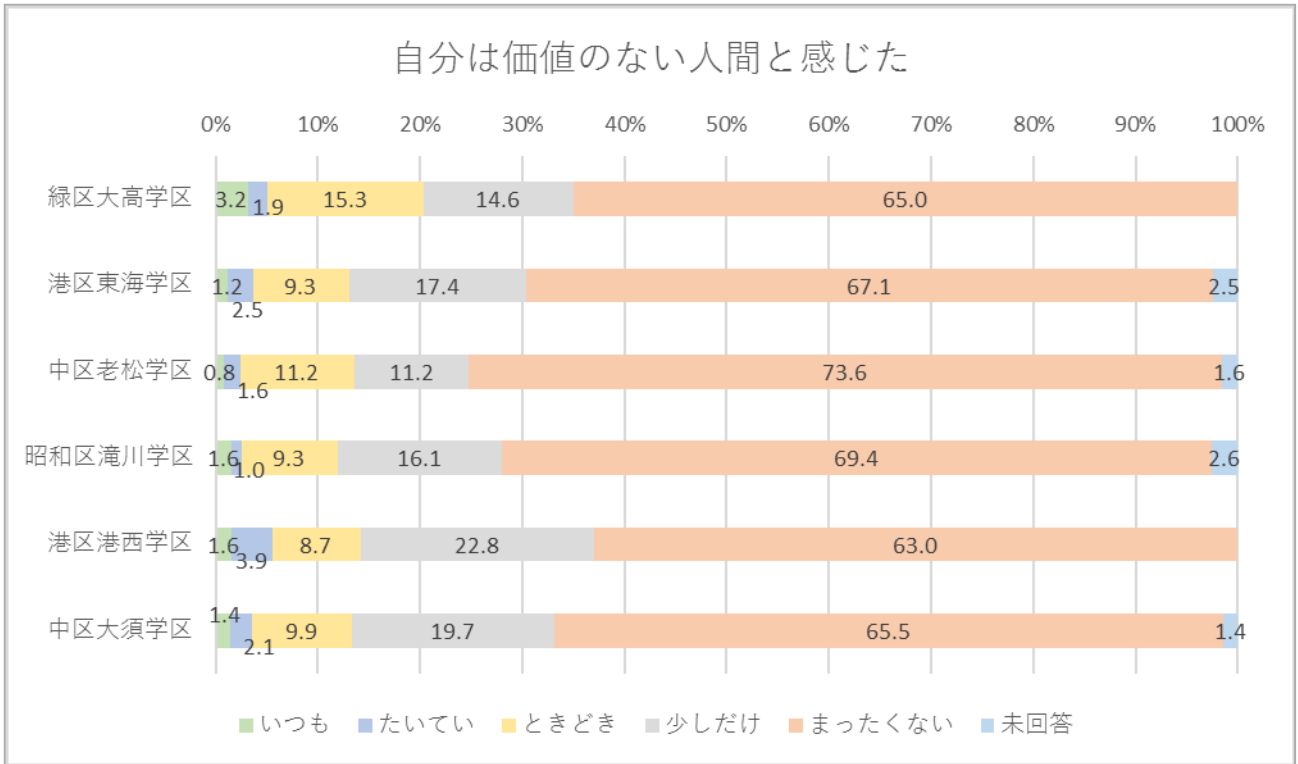


絶望的だと感じた

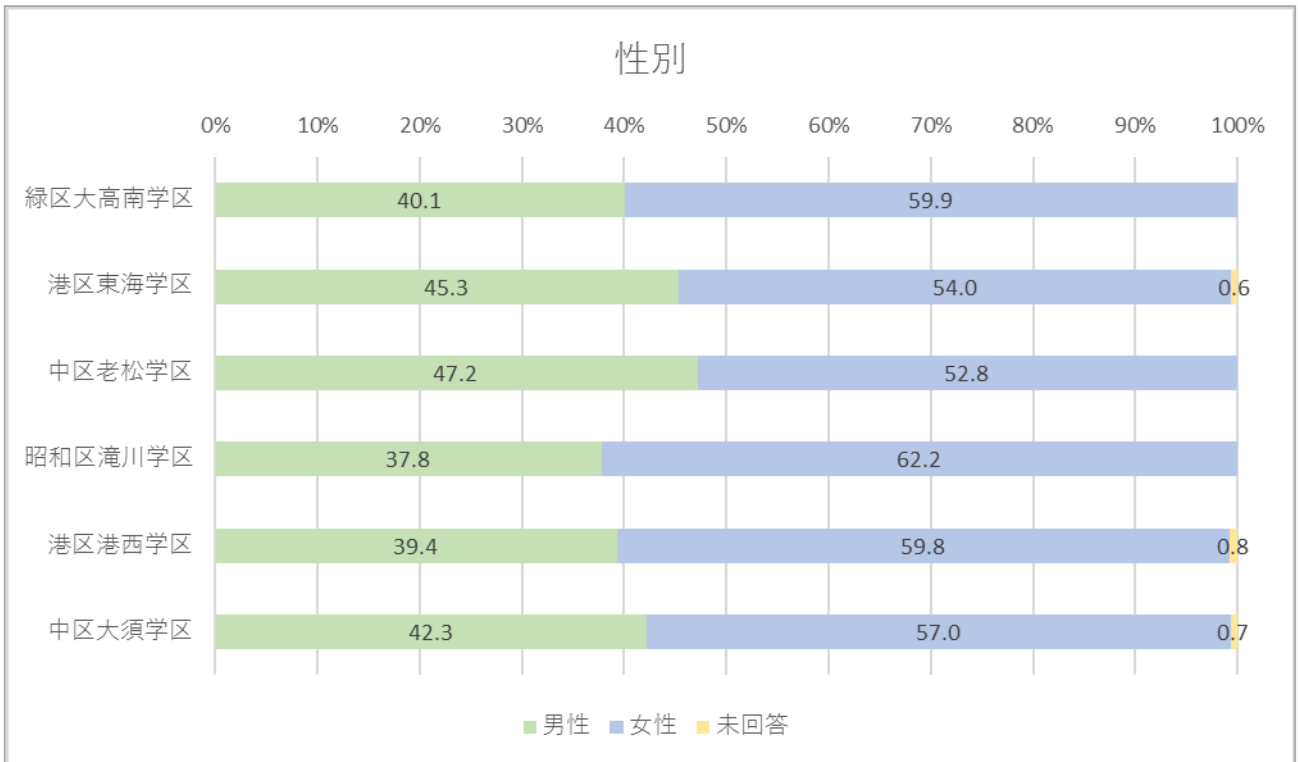


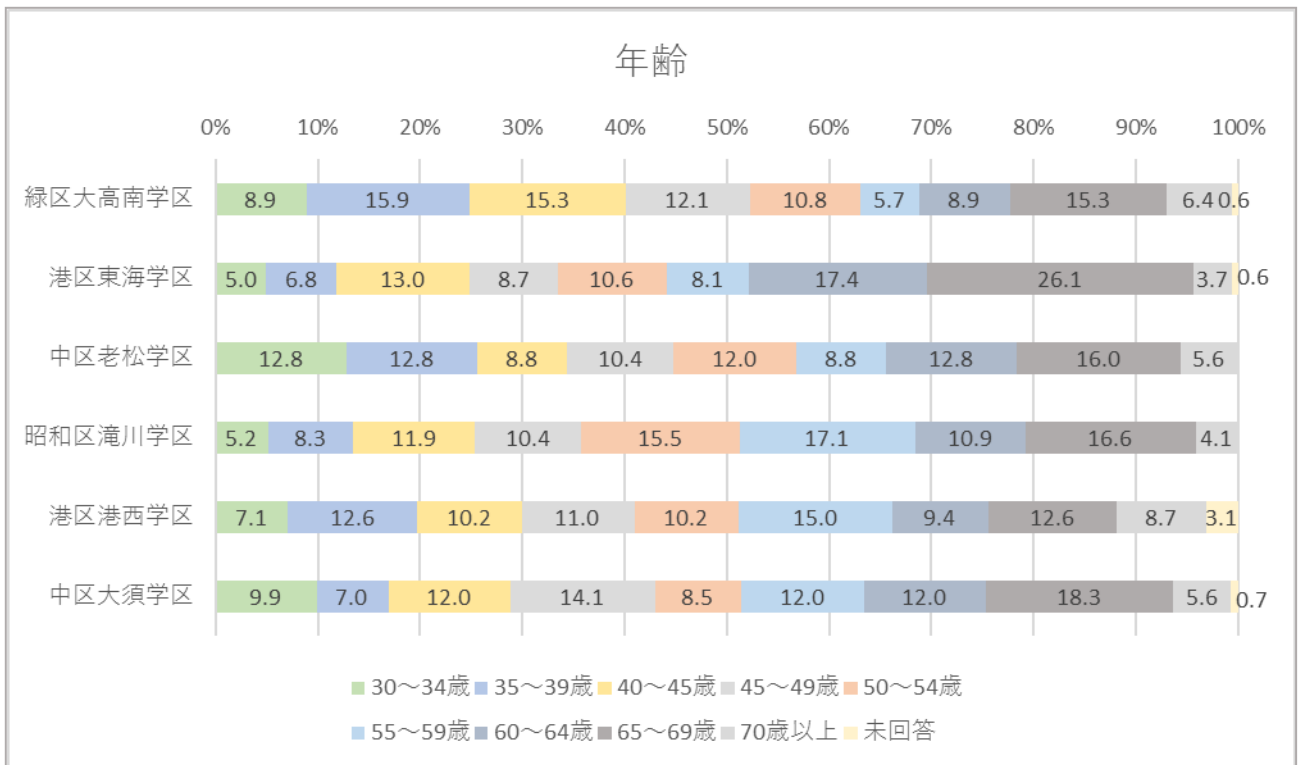
そわそわ落ち着かなく感じた



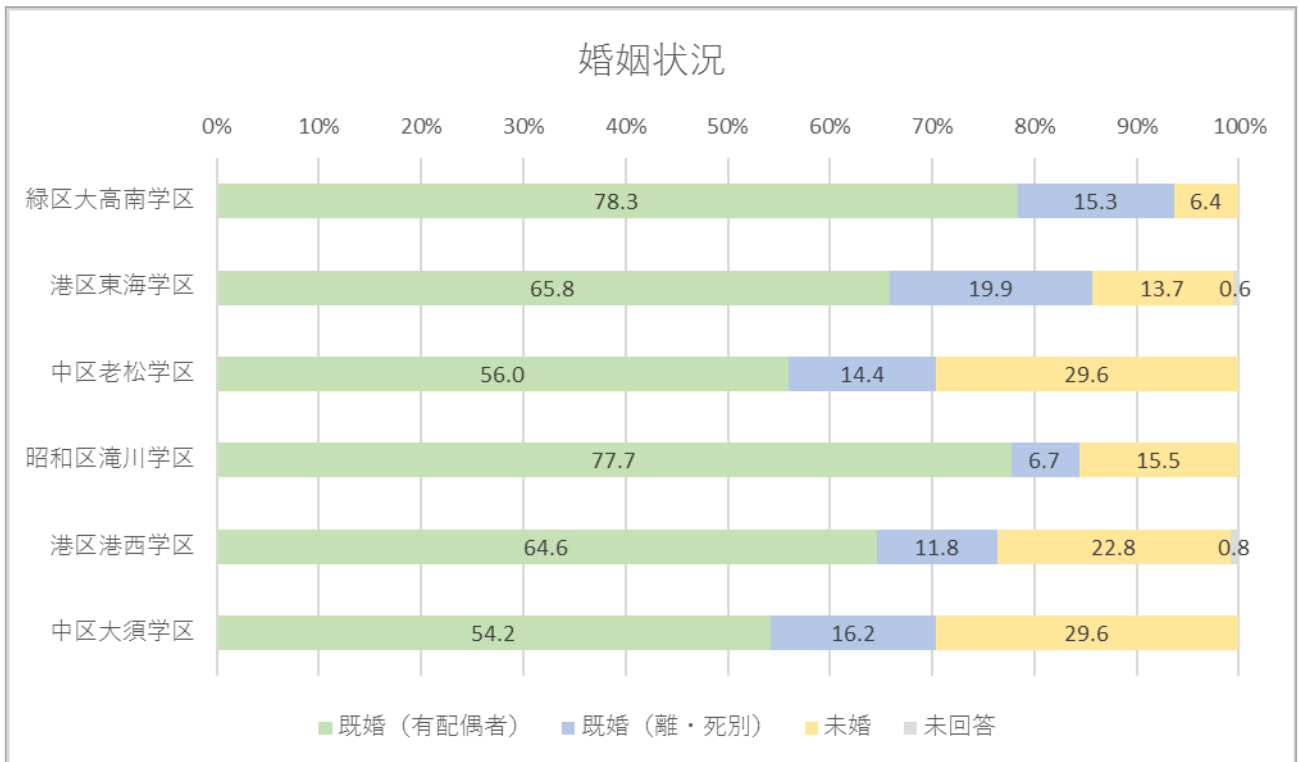


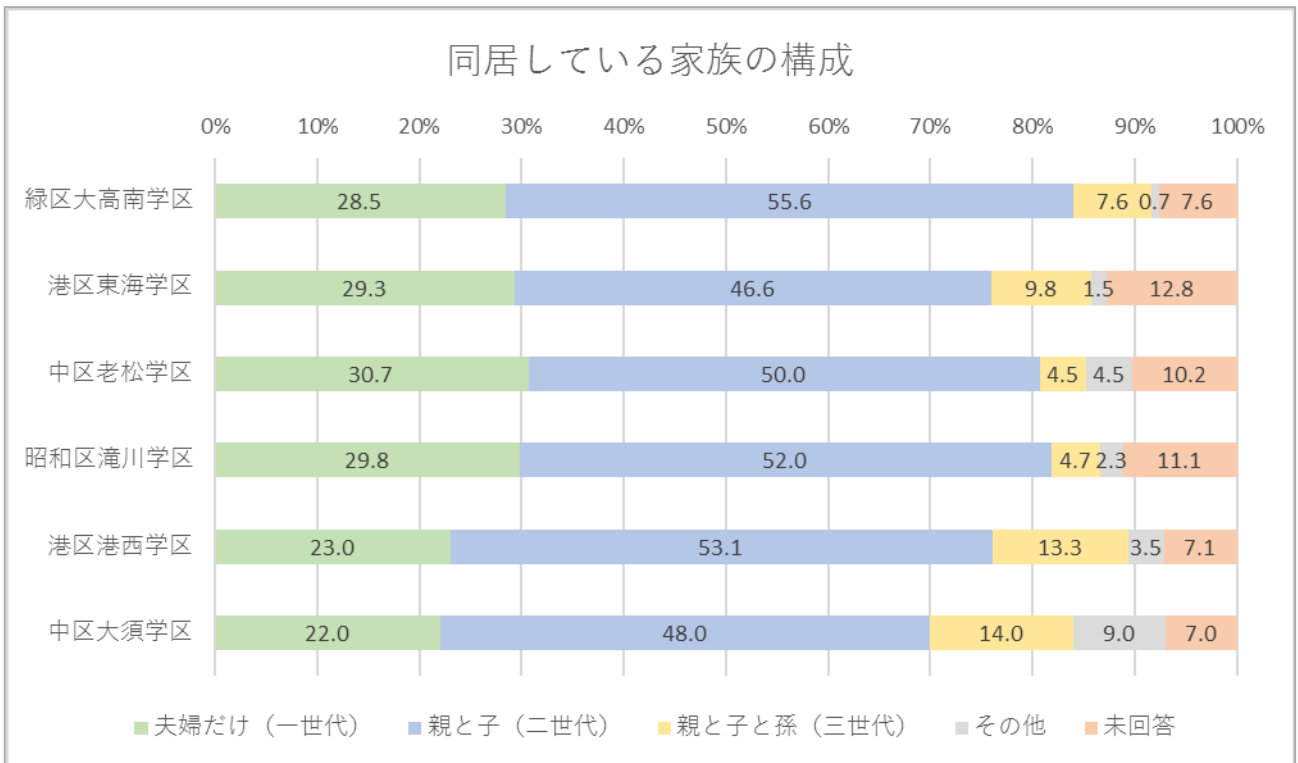
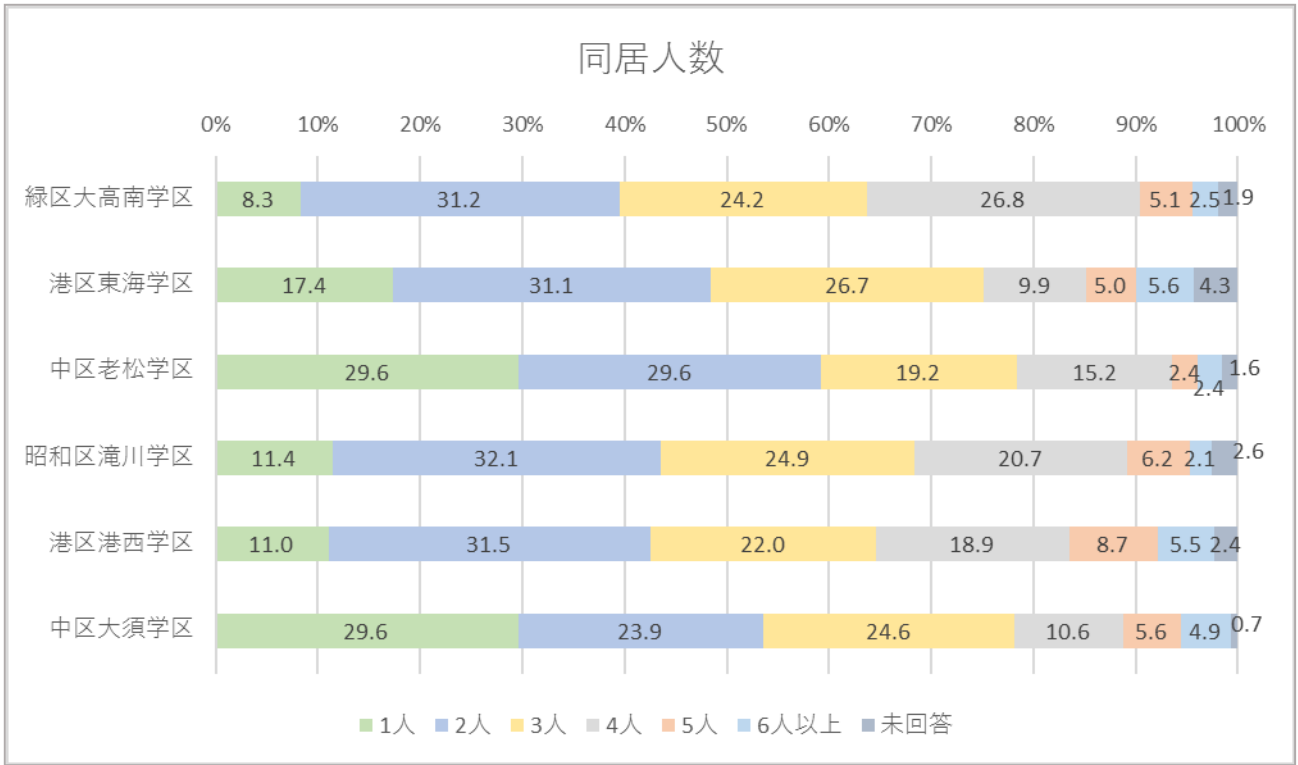
問 30 あなた自身のことについてどうか



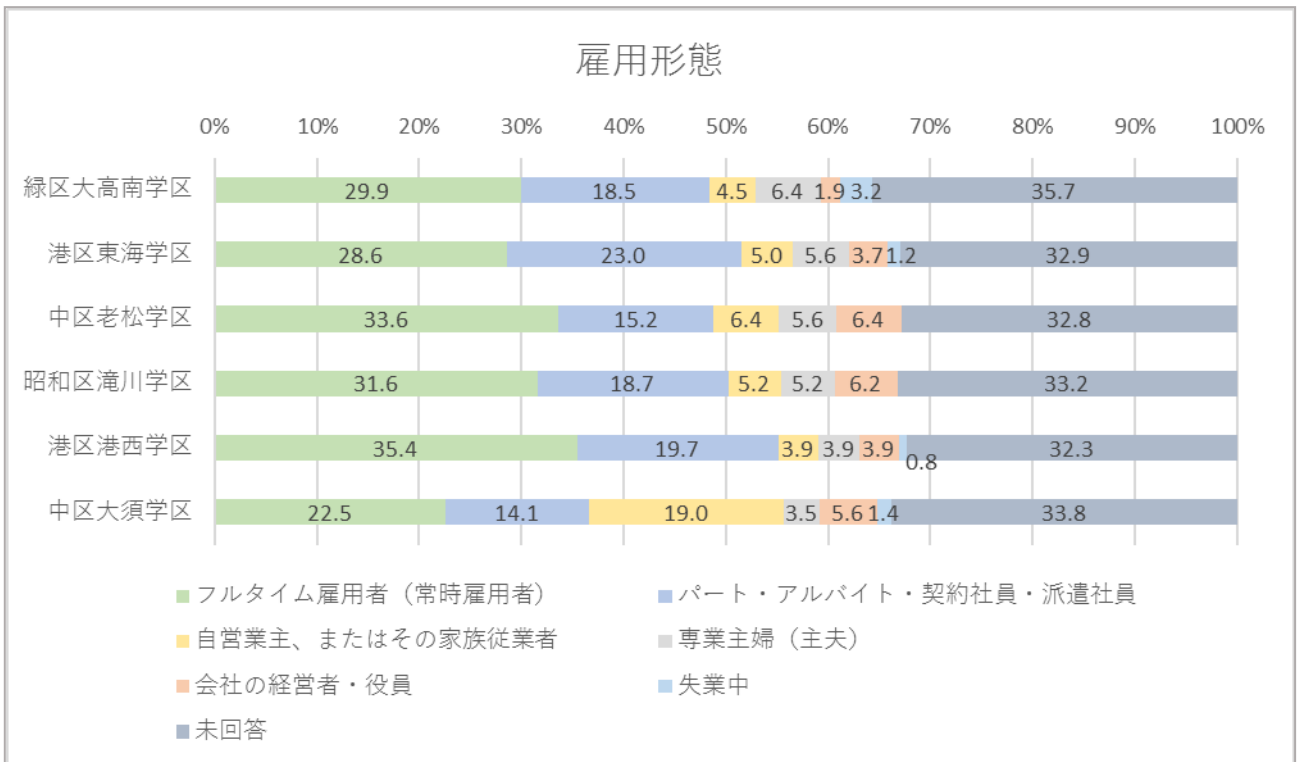
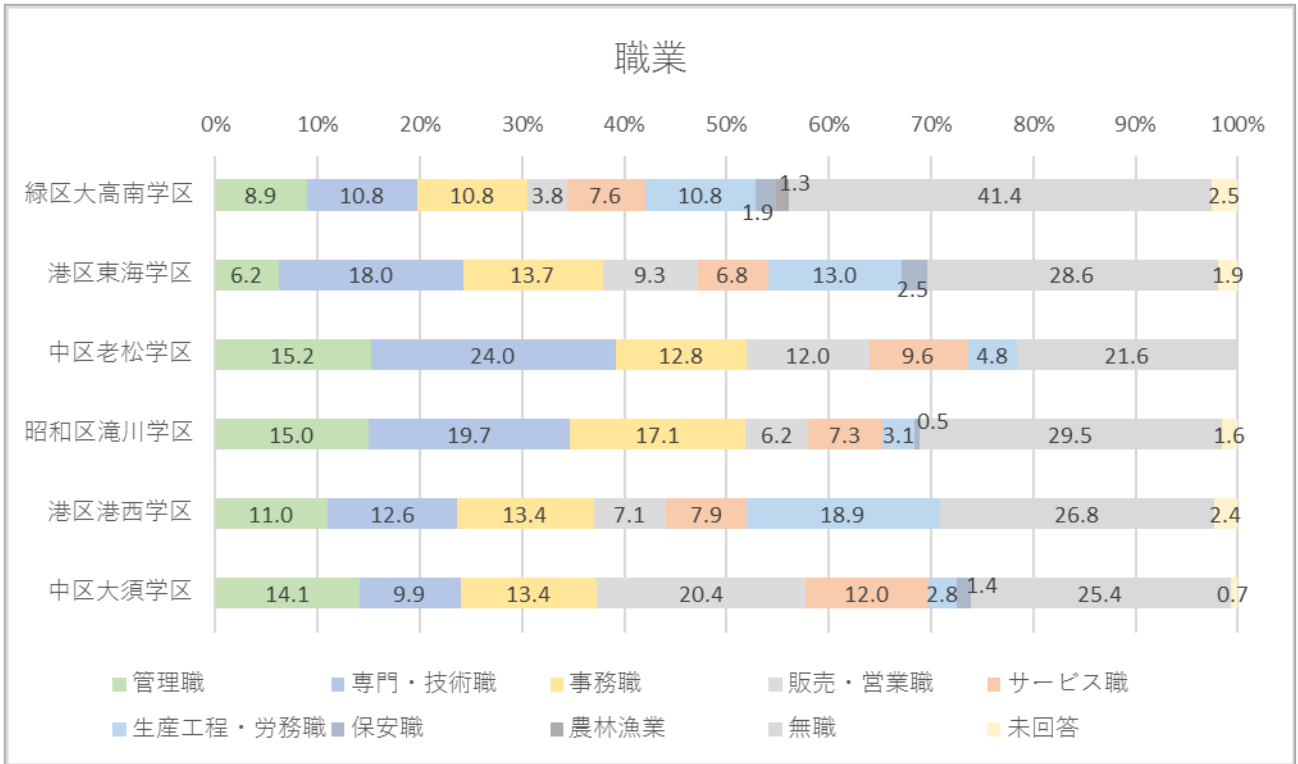


※20代と記入があったものは、無効（未回答）としました。





※家族構成が「夫婦だけ」であるのに同居人数が「3人」以上という回答の場合、同居人数については無効（未回答）としました。



※職業は「無職」で、雇用形態を「フルタイム」「パート・アルバイト・契約社員・派遣社員」「自営業主、またはその家族」と回答していた場合は、雇用形態は無効（未回答）とし、「専業主婦（主夫）」「失業中」と回答していた場合は、有効としました。

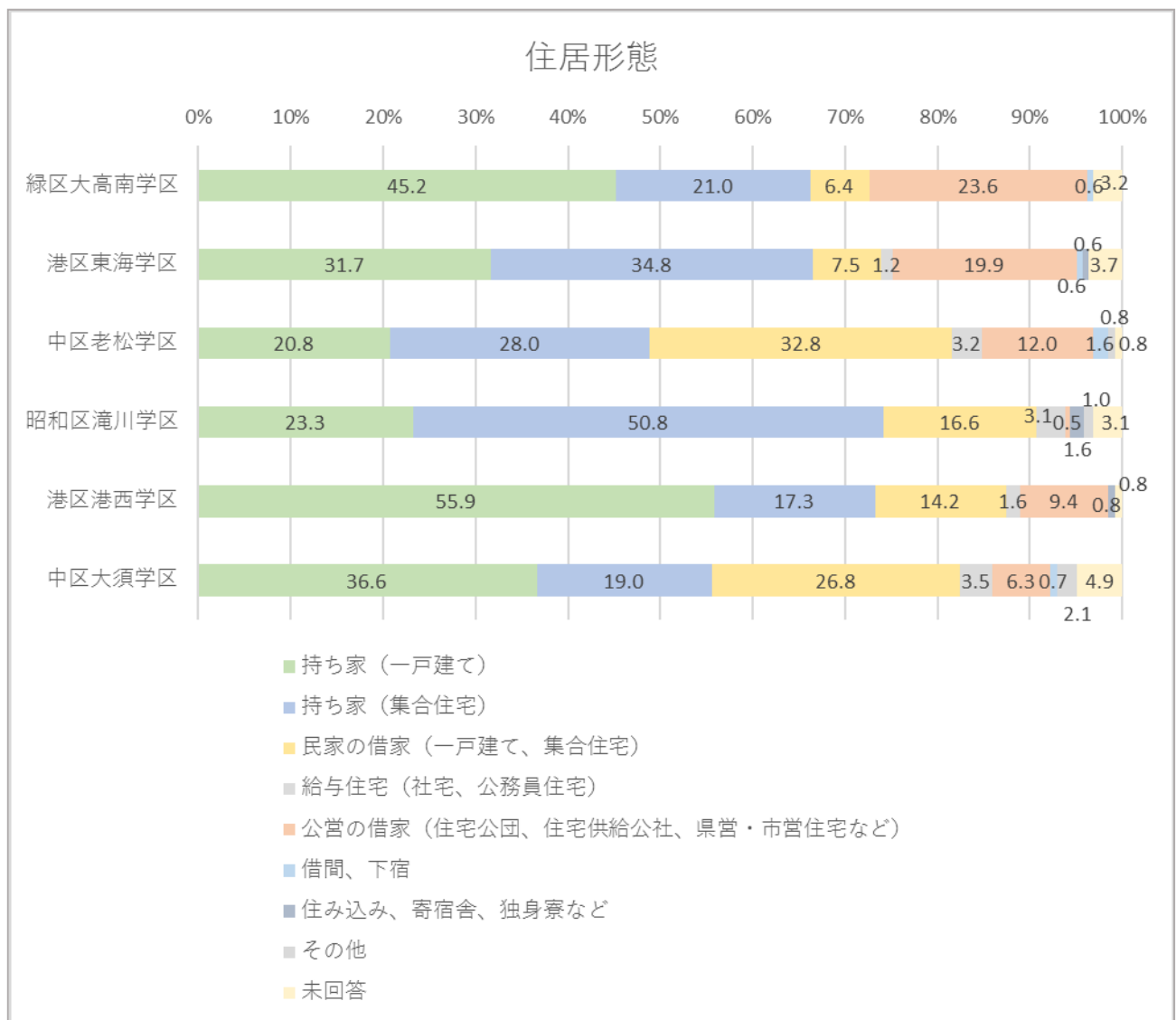
1週間あたり実労働時間（所定内労働と残業時間を足した時間）と片道の通勤時間

	緑区大高南学区		港区東海学区		中区老松学区		昭和区滝川学区		港区港西学区		中区大須学区	
	平均		平均		平均		平均		平均		平均	
1週間当たり実労働時間	38.9	時間	38.3	時間	41.2	時間	38.0	時間	39.2	時間	19.8	時間
通勤時間	35.7	分	30.5	分	26.5	分	37.1	分	28.6	分	40.4	分

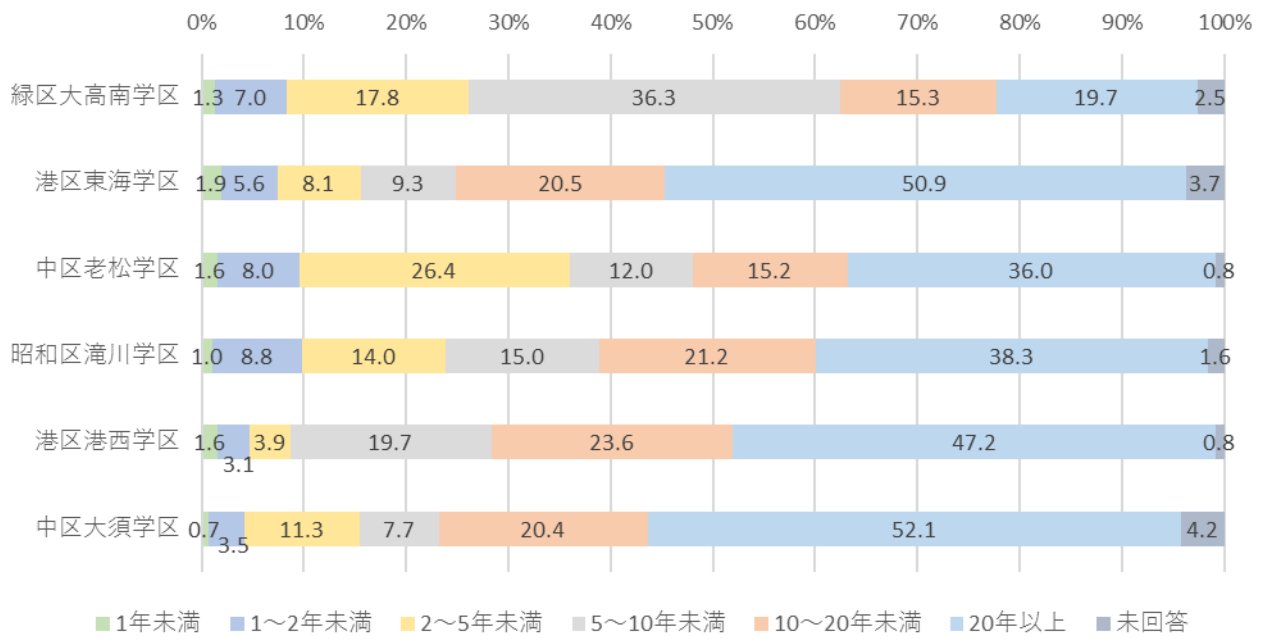
※「フルタイム雇用者」であるのに、週の労働時間の記入が「20時間未満」であった場合、回答は無効としました。

※「失業中」であるのに労働時間、通勤時間の記入があった場合、また、通勤時間が1分に満たない場合（例. 0.5分）、回答は無効としました。

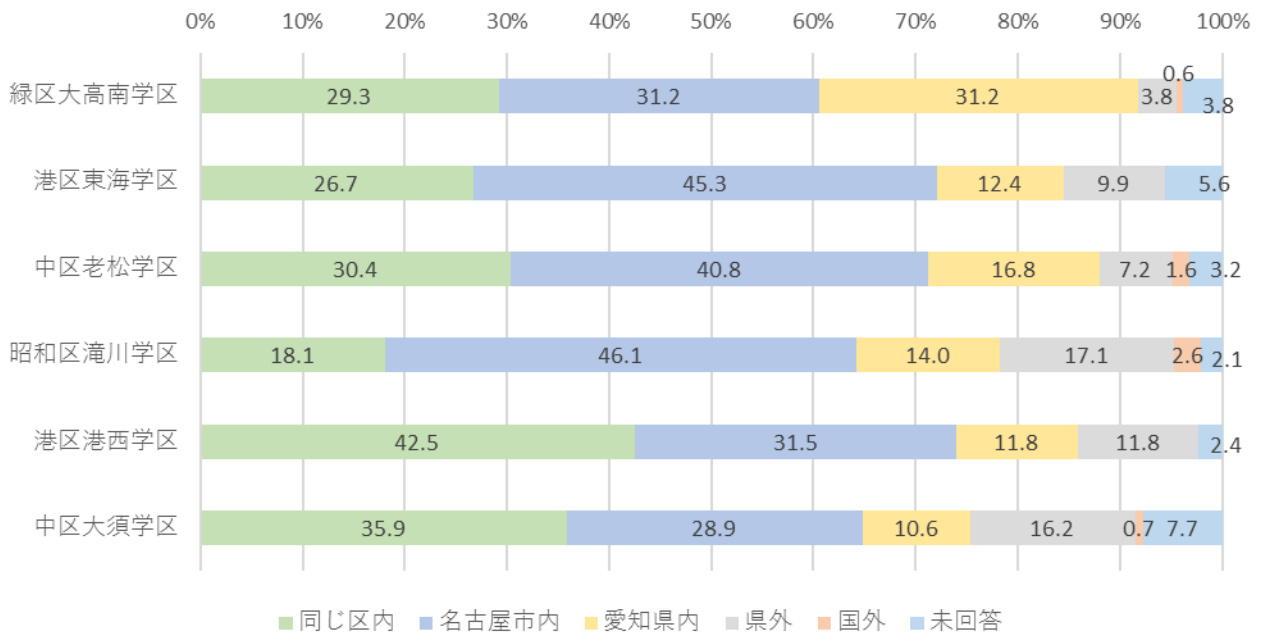
※労働時間や通勤時間に幅があった場合、中間の値をとりました。（例. 30～60分→45分）



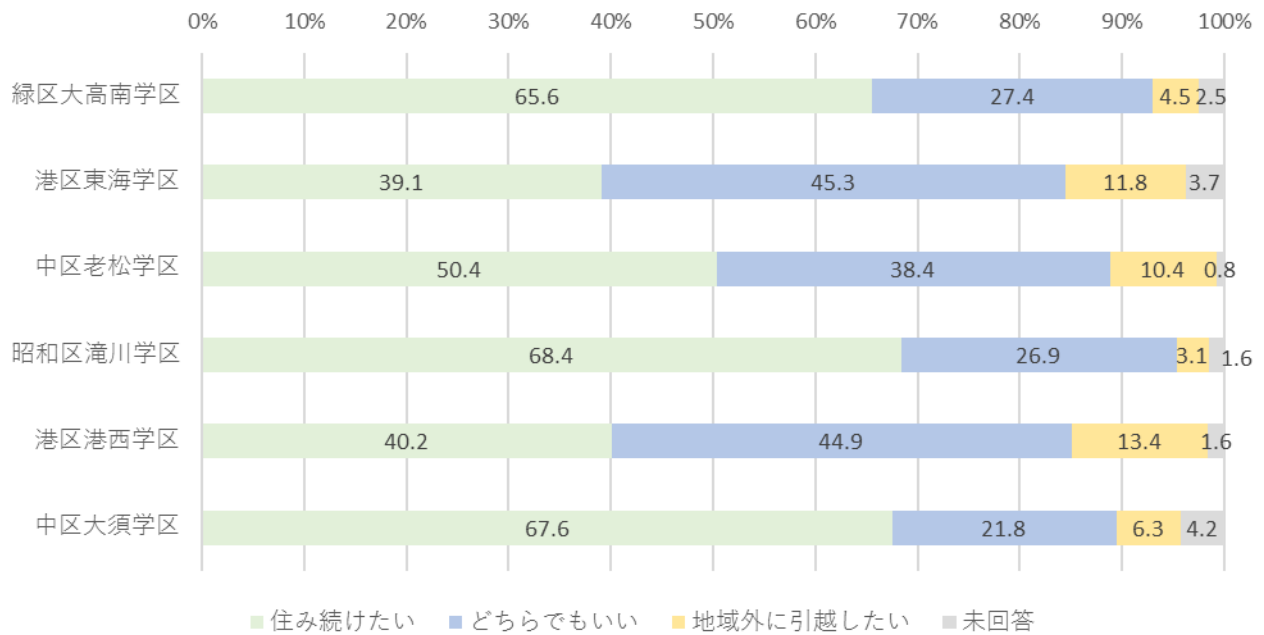
居住年数



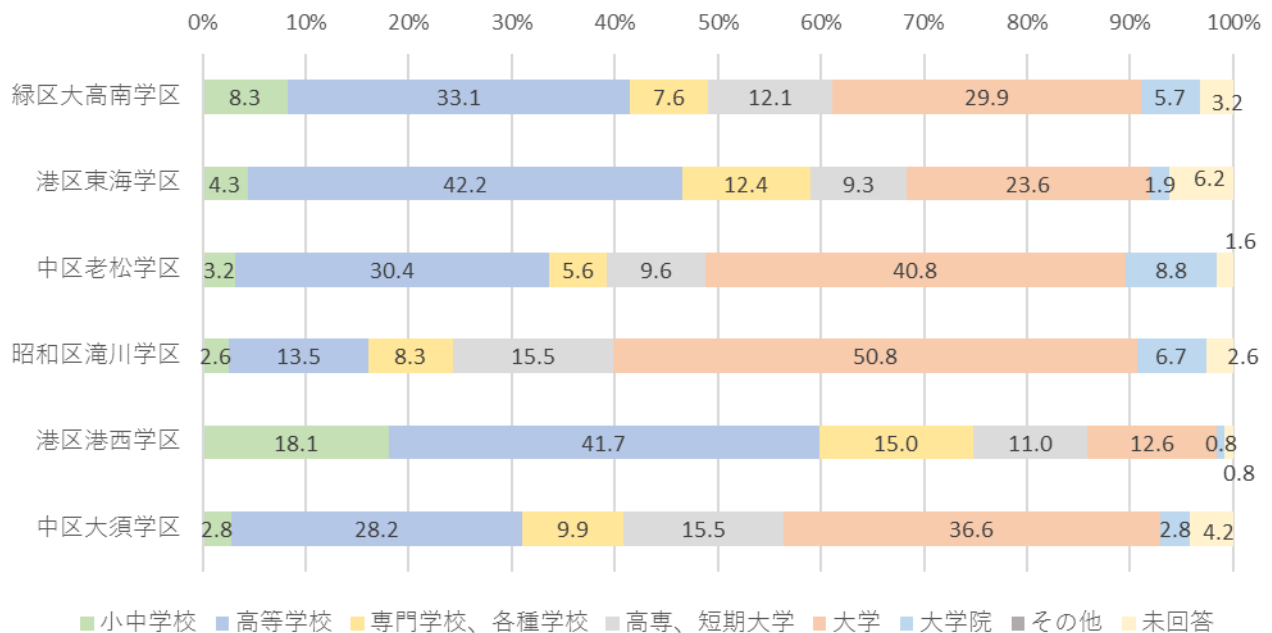
前住地



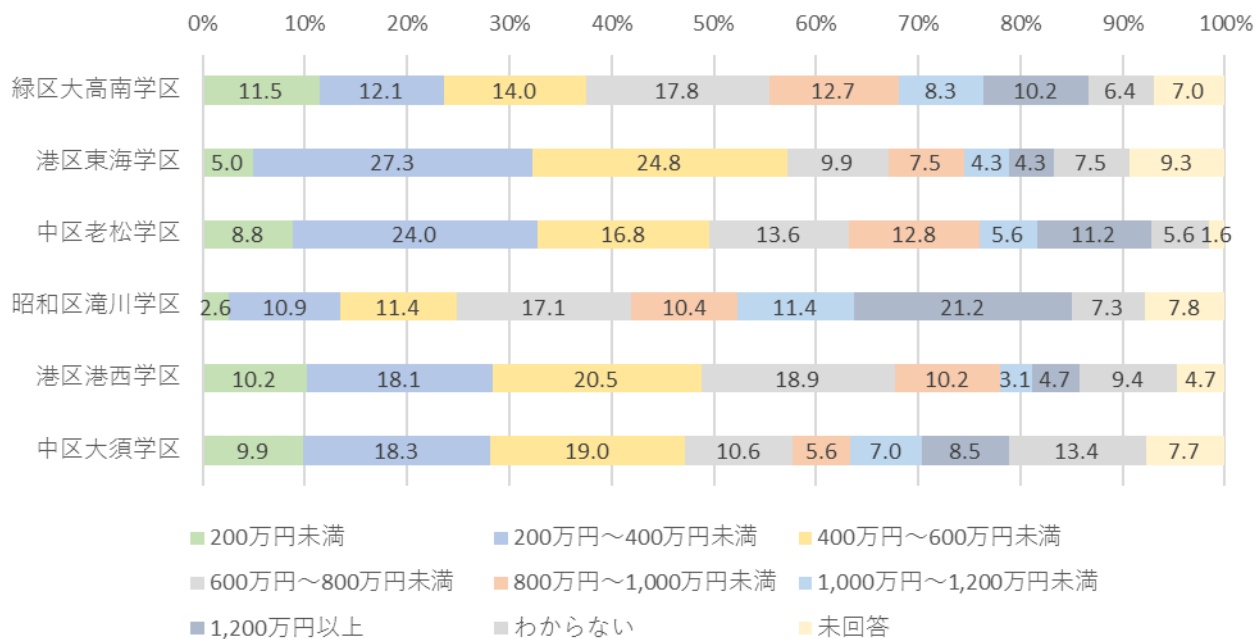
今後も住み続けたいか



最終学歴



去年1年間の収入



近所付き合いや地域のつながりについて、今の心境（自由記述）

		記入件数	記入率
1	緑区大高南学区	87	55.4%
2	港区東海学区	78	48.4%
3	中区老松学区	86	68.8%
4	昭和区滝川学区	111	57.5%
5	港区港西学区	58	45.7%
6	中区大須学区	83	58.5%

自由記述記入数 510件（学区未記入の回答も含む）

前向き

- コミュニティに参加したいが機会がない、作ってほしい
- 災害時に助け合うためにはコミュニティが必要
- 地域コミュニティは必要と思うがそのためにはリーダーが必要
- 町内の清掃行事、お祭りなどで顔を合わせる事があり、とても良い機会と感じる

後ろ向き

- 近所づきあいは煩わしい、面倒
- 近所づきあいは最低限は必要だが、深く関わりたくはない
- 名古屋は近所付き合いが希薄
- マナーを守らない人や、外国人が増えた
- 昔（昭和の頃）の付き合いの方が良かった
- 震災が来たら助け合えるか不安

混合

- つながり大切にしたい反面、わずらわしさもある
- わずらわしいと思う反面、つながりの少なさにさみしさ、不安がある
- 昔から住んでいる人が幅をきかせているので、参加したくても参加しにくい
- 経済的余裕がない、忙しく心身に余裕がない、仕事でほとんどいない、などの理由でコミュニティへの参加、近所づきあいができない

その他の意見

- 名古屋市長の支持を問う質問は必要？
- 集合住宅なので、近所づきあいが無い
- 高齢化が進んでいる
- 若い世帯、共働きの世帯は留守が多く、コミュニティはむずかしい
- 町内会、自治会、子供会や、回覧板が無い
- 子どもがいれば付き合いがあるが、いないとつき合いがない
- 田舎は近所づきあいがあるが、都会はない
- マンション住まいの人は挨拶程度のつきあいが多く、誰が住んでいるのかすらよくわからない